

学校コード F113310103224

注3

設置年度 令和 元年度

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

注2

中央大学 国際経営学部 国際経営学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人中央大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 中央大学学事部企画課

職名・氏名 カチョウ ワタナベ マサキ
課長 渡邊 正樹

電話番号 042-674-2102

（夜間） 042-674-2102

e-mail gakuji-kikaku-grp@g.chuo-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

国際経営学部

＜国際経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	28
6. 附帯事項等に対する履行状況等	61
7. その他全般的事項	62

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人中央大学

(2) 大学名

中央大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒192-0393
東京都八王子市東中野742番1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オオムラ マサヒコ) 大村 雅彦 (平成29年5月)		
学長	(フクハラ タダヒコ) 福原 紀彦 (平成30年5月)	(カワイ ヒサシ) 河合 久 (令和3年5月)	学長の改選 令和3年5月27日(4)
学部長	(カワイ ヒサシ) 河合 久 (平成31年4月)	(ナカサコ シュンイツ) 中迫 俊逸 (令和3年5月)	学部長の改選 令和3年5月27日(4)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)
令和4年度に報告する内容 → (4)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部や学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
国際経営学部 国際経営学科 学士（国際経営学）	経済学関係	4年	300人	— 年次 — 人	1200人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 300 (-) [-]	人 () []	人 300 (-) [-]	人 () []	人 300 (-) [-]	人 () []	人 300 (-) [-]	人 () []			
志願者数	() []	() []	6,410 [28]	27 [27]	4,517 [94]	60 [60]	4,037 [95]	134 [134]	3484 [120]	() []			
受験者数	() []	() []	5,915 [25]	27 [27]	4,096 [83]	60 [60]	3,803 [89]	125 [125]	3342 [112]	() []	0.99倍		
合格者数	() []	() []	870 [24]	19 [19]	740 [46]	52 [52]	1,020 [44]	62 [62]	874 [61]	() []			
B 入学者数	() []	() []	296 [19]	13 [13]	262 [33]	37 [37]	265 [18]	45 [45]	283 [35]	() []			
入学定員超過率 B/A			1.03		0.99		1.03		0.94				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	295 [19] (-)	13 [13] (-)	255 [32] (-)	37 [37] (-)	261 [18] (-)	45 [45] (-)	283 [35] (-)	44 [44] (-)	
2年次	/		/		293 [19] (-)	11 [11] (-)	253 [32] (-)	37 [37] (-)	257 [18] (-)	37 [37] (-)	
3年次					/		/		/		289 [19] (-)
4年次	/		/								/
計					[] ()	[] (-)	308 [32] (-)	596 [99] (-)	895 [161] (-)	1172 [195] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	309 人	1 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	1 人	0 人	その他(1人)
令和2年度	607 人	14 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	5 人	3 人	他の教育機関への入学・転学(1人)、その他(1人) [他の教育機関への入学・転学(3人)]
			令和2年度	9 人	1 人	他の教育機関への入学・転学(5人)、傷病(1人)、除籍(1人)、その他(1人) [他の教育機関への入学・転学(1人)]
令和3年度	903 人	14 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、除籍(1人)、その他(1人)
			令和2年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			令和3年度	9 人	1 人	他の教育機関への入学・転学(3人)、海外留学(1人)、傷病(1人)、その他(3人)、[他の教育機関への入学・転学(1人)]
令和4年度	1172 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合計		29 人		29 人	5 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{309} = \boxed{0.32} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{14}{607} = \boxed{2.3} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{14}{903} = \boxed{1.55} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{1172} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際経営学部 国際経営学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目群	哲学	1-2-3-4前	2								1
	宗教学	1-2-3-4後	2								1
	歴史学	1-2-3-4前	2		1						
	倫理学	1-2-3-4後	2								1
	社会学	1-2-3-4前	2		1						
	法学	1-2-3-4後	2								1
	政治学	1-2-3-4前	2								1
	環境学	1-2-3-4後	2								1
	数学	1-2-3-4後	2								1
	データサイエンス	1-2-3-4前・後	2		1						1
	生物学	1-2-3-4前	2								1
	化学	1-2-3-4後	2								1
	健康スポーツⅠ	1-2-3-4前	1								1
	健康スポーツⅡ	1-2-3-4後	1								1
	健康の科学	1-2-3-4前	2								1
小計(15科目)	—	0	28	0	3	0	0	0	0	0	12
情報統計	経営統計入門	1前・後	4						1		1
	経営数学入門	1後	2								
	データ分析	1後	2		1						
	経営数学	2前	2								1
	数量分析	2前	2								1
	計量経済学入門	2後	2					1			
	情報科学	2後	2								1
	応用統計学	3-4前	2		1						
	データベース	3-4前	2								1
小計(9科目)	—	4	16	0	1	0	0	1	0	0	2
国際経営スタンダード	経営学入門	1前・後	4			1	1				
	経済学入門	1前・後	4			1	1				
	ミクロ経済学	1前・後	4			1	1				
	空間経済学	2前・後	2			1					
	国際開発論	2前・後	2			2			1		
	国際経営論	2前・後	4			2					
	戦略経営論	2前・後	2			2	1				
	多国籍企業論	2前・後	2			1					
	小計(8科目)	—	24	0	0	6	2	0	1	0	0
	専門科目群	会計学	2前	2							
経営組織論		2前	2								1
コーポレート・ガバナンスⅠ		2前	2								1
比較経営論		2前	2		1						
マーケティング論		2前	2								1
労働経済学		2前	2								1
IT戦略論		2後	2		1						
アントレプレナール論		2後	2								1
グローバルマーケティング論		2後	2		1						
コーポレート・ガバナンスⅡ		2後	2		1						
財務論		2後	2								1
人的資源論		2後	2								1
ダイバーシティマネジメント論		2後	2		1						
リスクマネジメント論		2後	2		1						1
技術経営論		3-4前	2		1						
広告表現研究		3-4前	2		1						
国際会計論		3-4前	2								1
国際人的資源論		3-4前	2								1
倒産分析論		3-4前	2		1						1
特殊講義(現代産業事情)		3-4前	2								1
変革マネジメント論	3-4前	2		1							
企業法	3-4後	2								1	
キャッチコピー・ネーミング論	3-4後	2		1							
国際製品開発論	3-4後	2		1							
国際ロジスティクス論	3-4後	2								1	
小計(25科目)	—	0	50	0	9	0	0	0	0	0	13

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目群	哲学	1-2-3-4前	2								1
	宗教学	1-2-3-4後	2								1
	歴史学	1-2-3-4前	2			1					
	倫理学	1-2-3-4後	2								1
	社会学	1-2-3-4前	2			1					
	法学	1-2-3-4後	2								1
	政治学	1-2-3-4後	2								1
	環境学	1-2-3-4後	2								1
	数学	1-2-3-4前	2					2			
	データサイエンス	1-2-3-4前・後	2		1						1
	生物学	1-2-3-4後	2								1
	化学	1-2-3-4後	2								2
	健康スポーツⅠ	1-2-3-4前	1								1
	健康スポーツⅡ	1-2-3-4後	1								1
	健康の科学	1-2-3-4前	2								1
小計(15科目)	—	0	28	0	4	0	0	0	0	0	12
情報統計	経営統計入門	1前・後	4			1				1	1
	経営数学入門	1後	2					1			
	データ分析	1後	2		1						
	経営数学	2前	2								1
	数量分析	2前	2								1
	計量経済学入門	2後	2					1			
	情報科学	2後	2								1
	応用統計学	3-4前	2		1						
	データベース	3-4前	2								1
小計(9科目)	—	4	16	0	1	2	0	1	0	0	2
	特殊講義B(未開講)	1-2-3-4前・後	2								
	特別演習B(未開講)	1-2-3-4前・後	2								
小計(2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
国際経営スタンダード	経営学入門	1前・後	4			5	1		1		
	経済学入門	1前・後	4			1	1				1
	ミクロ経済学	1前・後	4			1	2				1
	空間経済学	2前・後	2			1					
	国際開発論	2前・後	2			2			1		
	国際経営論	2前・後	4			1	1				
	戦略経営論	2前・後	2			3					
	多国籍企業論	2前・後	2			4	1				
	小計(8科目)	—	24	0	0	8	3	0	2	0	1
	専門科目群	会計学	2前	2							
経営組織論		2前	2								1
コーポレート・ガバナンスⅠ		2前	2			1					
比較経営論		2前	2		1						
マーケティング論		2前	2								1
労働経済学		2前	2								1
IT戦略論		2後	2		1						
アントレプレナール論		2後	2								1
グローバルマーケティング論		2前	2		1						
コーポレート・ガバナンスⅡ		2後	2		1						
財務論		2前・後	2								2
人的資源論		2後	2								1
ダイバーシティマネジメント論		2前	2		1						
リスクマネジメント論		2後	2		1						1
技術経営論		3-4前	2		1						
広告表現研究		3-4前	2		1						
国際会計論		3-4後	2								1
国際人的資源論		3-4前	2								1
倒産分析論		3-4前	2		1						1
特殊講義(現代産業事情)		3-4前・後	2								1
変革マネジメント論	3-4前	2		1							
企業法	3-4後	2								1	
キャッチコピー・ネーミング論	3-4後	2		1							
国際製品開発論	3-4後	2		1							
国際ロジスティクス論	3-4後	2								1	
小計(25科目)	—	0	50	0	7	0	0	0	0	0	14

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル経済	企業経済学	2前	2			1						
	金融論	2前	2			1						
	国際協力論	2前	2			1			1			
	公共経営論	2後	2			1						
	国際経済学	2後	2								1	
	地方創生マネジメント論	2後	2						1			
	NGO/NPO論	2後	2			1						
	グローバル化と情報法	3-4前	2								1	
	グローバル時代の競争法	3-4前	2			1						
	公共政策論	3-4前	2			1						
	国際金融論	3-4前	2						1			
	産業クラスター論	3-4前	2								1	
	産業組織論	3-4前	2			1						
	実験経済学	3-4前	2								1	
	国際経営立地論	3-4後	2			1						
	国際貿易政策論	3-4後	2			1						
	国際直接投資論	3-4後	2			1						
	比較金融システム論	3-4後	2								1	
	公共人的資源管理論	3-4後	2			1						
	国際経済取引と法	3-4後	2			1						
	グローバル経営におけるルール形成戦略	3-4後	2			1						
小計(21科目)	—	—	0	42	0	5	3	0	3	0	5	
国際地域研究	経済地理学	1前・後	2			1						
	異文化経営論	2前	2			1						
	日本の経営論	2後	2			1						
	地域開発論	3-4前	2						1			
	社会調査法	3-4前	2			1						
	日本の政治・歴史	1後	2						1			
	中国の政治・歴史	1後	2			1						
	アジアの政治・歴史	1後	2			1						
	日本の経済史	2前	2							1		
	中国の経済史	2前	2								1	
アジアの経済史	2前	2								1		
日本経済論	3-4前	2								1		
中国経済論	3-4前	2							1			
中国政治社会論	3-4前	2			1							
アジア経済論	3-4前	2			1							
日本企業論	3-4後	2				1						
中国企業論	3-4後	2								1		
アジア経営論	3-4後	2			1							
小計(26科目)	—	—	2	50	0	6	2	0	3	0	11	
グローバル人材科目群	アカデミック英語Ⅰ	1前・後	2									13
	アカデミック英語Ⅱ	1前・後	2									12
	アカデミック英語Ⅲ	2前・後	2									6
	アカデミック英語Ⅳ	2前・後	2									12
	アドバンス英語	3-4前・後	1									5
	中国語Ⅰ	1前・後	2									2
	中国語Ⅱ	1前・後	2									2
	中国語Ⅲ	2前・後	2									2
	中国語Ⅳ	2前・後	2									2
	スペイン語Ⅰ	1前・後	2									2
	スペイン語Ⅱ	1前・後	2									2
	スペイン語Ⅲ	2前・後	2									2
	スペイン語Ⅳ	2前・後	2									2
	日本語AⅠ	1通	2									2
日本語AⅡ	1通	2									2	
日本語AⅢ	1通	2									1	
日本語AⅣ	1通	2									2	
日本語BⅠ	1-2通	2									6	
日本語BⅡ	1-2通	2									6	
日本語BⅢ	2通	2									5	
日本語BⅣ	2通	2									4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル経済	企業経済学	2前	2			1						
	金融論	2前	2			1						
	国際協力論	2前	2			1			1			
	公共経営論	2後	2			1						
	国際経済学	2後	2								1	
	地方創生マネジメント論	2後	2						1			
	NGO/NPO論	2後	2			1						
	グローバル化と情報法	3-4前	2								1	
	グローバル時代の競争法	3-4前	2			1						
	公共政策論	3-4前	2			1						
	国際金融論	3-4前	2						1			
	産業クラスター論	3-4前	2								1	
	産業組織論	3-4後	2			1						
	実験経済学	3-4前	2								1	
	国際経営立地論	3-4後	2			1						
	国際貿易政策論	3-4後	2			1						
	国際直接投資論	3-4後	2			1						
	比較金融システム論	3-4後	2								1	
	公共人的資源管理論	3-4後	2			1						
	国際経済取引と法	3-4後	2			1						
	グローバル経営におけるルール形成戦略	3-4後	2			1						
小計(21科目)	—	—	0	42	0	6	3	0	2	0	2	
国際地域研究	経済地理学	1前・後	2			1						
	異文化経営論	2前	2			1						
	日本の経営論	2後	2			1						
	地域開発論	3-4後	2						1			
	社会調査法	3-4前	2			1						
	日本の政治・歴史	1後	2						1			
	中国の政治・歴史	1後	2			1						
	アジアの政治・歴史	1後	2			1						
	日本の経済史	2前	2							1		
	中国の経済史	2前	2								1	
アジアの経済史	2前	2								1		
日本経済論	3-4前	2								1		
中国経済論	3-4前	2						1				
中国政治社会論	3-4前	2			1							
アジア経済論	3-4前	2			1							
日本企業論	3-4後	2				1						
中国企業論	3-4後	2								1		
アジア経営論	3-4後	2			1							
小計(26科目)	—	—	2	50	0	9	1	0	2	0	8	
特殊講義A	1-2-3-4前・後	2						7	1		2	
特別演習A(未開講)	1-2-3-4前・後	2										
小計(2科目)	—	—	0	4	0	7	1	0	2	0	0	
グローバル人材科目群	アカデミック英語Ⅰ	1前・後	2									12
	アカデミック英語Ⅱ	1前・後	2									12
	アカデミック英語Ⅲ	2前・後	2									8
	アカデミック英語Ⅳ	2前・後	2									8
	アドバンス英語	3-4後	1									1
	中国語Ⅰ	1前	2									2
	中国語Ⅱ	1後	2									2
	中国語Ⅲ	2前	2									2
	中国語Ⅳ	2後	2									2
	スペイン語Ⅰ	1前	2									4
	スペイン語Ⅱ	1後	2									4
	スペイン語Ⅲ	2前	2									4
	スペイン語Ⅳ	2後	2									4
	日本語AⅠ	1通	2									1
日本語AⅡ	1通	2									1	
日本語AⅢ	1通	2									1	
日本語AⅣ	1通	2									1	
日本語BⅠ	1-2通	2									2	
日本語BⅡ	1-2通	2									4	
日本語BⅢ	2通	2									2	
日本語BⅣ	2通	2									3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル人材科目群	Adaptive Learning I	1-2-3-4前・後	2								1	
	Adaptive Learning II	1-2-3-4前・後	2								1	
	Adaptive Learning III	1-2-3-4前・後	2								1	
	英語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2								1	
	英語ビジネス交渉論	3-4後	2								1	
	中国語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2		1						1	
	中国語ビジネス交渉論	3-4後	2		1						1	
	スペイン語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2								1	
	スペイン語ビジネス交渉論	3-4後	2								1	
	日本語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1					1	
	日本語ビジネス交渉論	3-4後	2			1					1	
	Global Studies I	1前・後	4			1				1		
	Global Studies II	1-2-3-4前・後	2			1				1		
	Global Studies III	1-2-3-4前・後	2			1				1		
ビジネスコミュニケーション	1前	2			1				1			
ATC21s(Assessment and Teaching of 21st Century Skills)	3-4後	2			1					1		
日本事情 I	1通	4								1		
日本事情 II	2通	4								2		
Field Studies I	1-2-3-4前・後	2			3							
Field Studies II	1-2-3-4前・後	2			3							
Field Studies III	1-2-3-4前・後	2			3							
小計(42科目)	—	12	77	0	5	0	0	1	0	38		
演習	入門演習	1前・後	2			15	4		4			
	専門演習I	2後	2			15	4					
	専門演習II	3前	2			15	4					
	専門演習III	3後	2			15	4					
	専門演習IV	4前	2			15	4					
	専門演習V・卒業論文	4後	4			15	4					
	小計(6科目)	—	14	0	0	17	4	0	4	0	0	
学部間共通科目	短期留学プログラムI	1-2-3-4前	4								5	
	短期留学プログラムII	1-2-3-4前	4								5	
	短期留学プログラムIII	1-2-3-4前・後	2								5	
	短期留学プログラムIV	1-2-3-4前・後	2								5	
	グローバルICT教育リテラシー演習	1前	2								1	
	グローバルICTプレゼンテーション	1後	2								1	
	グローバル・チュートリアル	1後・2-3-4通	2								1	
	専門インターンシップ	1-2-3-4後	1								1	
	グローバル総合講座	2-3-4前	2								5	
	グローバル集中講義	2-3-4前	1								1	
	グローバル遠隔ラーニング	2-3-4後	2								1	
	グローバルアクティブラーニング	1-2-3-4前	1								1	
	学部共通インターンシップI	2前	2								1	
	学部共通インターンシップII	2後	2								1	
	FLP演習A	2通	4		1						22	
	FLP演習B	3通	4		1						23	
	FLP演習C	4通	4		1						23	
	小計(17科目)	—	0	41	0	1	0	0	0	0	46	
	随意科目	キャリア・デザイン・ワークショップ	1前			2						2
		インターネット&情報セキュリティ論	1前			2						1
学術情報の探素・活用法		1-2前・後			2						1	
小計(3科目)		—	0	0	6	0	0	0	0	0	4	
合計(172科目)	—	56	304	6	19	4	0	4	0	131		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
グローバル人材科目群	Adaptive Learning I	1-2-3-4前・後	2								1
	Adaptive Learning II	1-2-3-4後	2								1
	Adaptive Learning III	1-2-3-4前	2								1
	英語ビジネスコミュニケーション論	3-4前・後	2					1			1
	英語ビジネス交渉論	3-4前・後	2					1			1
	中国語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2					1			1
	中国語ビジネス交渉論	3-4後	2					1			1
	スペイン語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2								1
	スペイン語ビジネス交渉論	3-4後	2								1
	日本語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2					1			1
	日本語ビジネス交渉論	3-4後	2					1			1
	Global Studies I	1前・後	4						1		1
	Global Studies II	1-2-3-4後	2					1			1
	Global Studies III	1-2-3-4前	2					1			1
ビジネスコミュニケーション	1前・後	2					1			1	
ATC21s(Assessment and Teaching of 21st Century Skills)	3-4後	2					1			1	
日本事情	1前・後	2								1	
Field Studies I	1-2-3-4前・後	2					2				
Field Studies II	1-2-3-4前・後	2					2				
Field Studies III	1-2-3-4前・後	2					2				
インターンシップA	1-2-3-4前・後	2					4	1			
インターンシップB	1-2-3-4前・後	2					4	1			
特殊講義C	1-2-3-4前・後	2								2	
特別演習C(未開講)	1-2-3-4前・後	2									
小計(48科目)	—	12	79	0	7	2	0	3	0	32	
演習	入門演習	1前・後	2			15	4		2		
	専門演習I	2後	2			16	5		2		
	専門演習II	3前	2			16	4		1		
	専門演習III	3後	2			16	4		1		
	専門演習IV	4前	2			17	3		1		
	専門演習V・卒業論文	4後	4			17	3		1		
	小計(6科目)	—	14	0	0	19	5	0	2	0	0
学部間共通科目	短期留学プログラムI(未開講)	1-2-3-4前	4								
	短期留学プログラムII(未開講)	1-2-3-4前	4								
	短期留学プログラムIII(未開講)	1-2-3-4前・後	2								
	短期留学プログラムIV(未開講)	1-2-3-4前・後	2								
	グローバルICT教育リテラシー演習(廃止)	1前									
	グローバルICTプレゼンテーション(廃止)	1後									
	グローバル・チュートリアル	1-2-3-4前・後	2								5
	専門インターンシップ	1-2-3-4前・後	1								2
	グローバル総合講座	2-3-4前	2								7
	グローバル集中講義	2-3-4前	1								1
	グローバル遠隔ラーニング	2-3-4後	2								1
	グローバルアクティブラーニング	2-3-4前	1								1
	学部共通インターンシップI	2前	2								1
	学部共通インターンシップII	2後	2								1
	FLP演習A	2通	4		1						26
	FLP演習B	3通	4		1						25
	FLP演習C	4通	4		1						29
	AI・データサイエンスと現代社会	1-2-3-4前・後	2					1			4
	AI・データサイエンス総合	1-2-3-4前・後	2								15
	AI・データサイエンスツールI	1-2-3-4前・後	2								2
AI・データサイエンスツールII	1-2-3-4後	2								1	
AI・データサイエンスツールIII	1-2-3-4前	2								3	
AI・データサイエンスツールIV	1-2-3-4後	2								2	
AI・データサイエンス演習A(1)	2前	2								4	
AI・データサイエンス演習A(2)	2後	2								4	
大学生のための論文作成の技法(基礎編)	1前・後	2								1	
大学生のための論文作成の技法(発展編)	1前・後	2								1	
小計(28科目)	—	0	57	0	3	0	0	0	0	71	
随意科目	キャリア・デザイン・ワークショップ	1前			2						2
	インターネット&情報セキュリティ論(廃止)	1前									
	学術情報の探素・活用法	1-2前・後			2						1
	小計(2科目)	—	0	0	4	0	0	0	0	0	3
合計(188科目)	—	56	330	4	21	5	0	5	0	140	

卒業要件及び履修方法	
■「総合教育科目群」18単位以上修得 (「基礎教養」から8単位、「情報統計」から10単位以上修得)	
■「専門科目群」から64単位以上修得 (「国際スタンダード」から24単位、「企業経営」および「グローバル経済」から28単位、「国際地域研究」から8単位以上修得)	
■「グローバル人材科目群」16単位以上修得 (「外国語」および「コミュニケーションスキル」から12単位以上修得)	
■「演習」14単位必修 以上、124単位以上を修得すること。 (履修科目の登録上限(年間):1年次36単位、2年次38単位、3年次40単位、4年次40単位)	

卒業要件及び履修方法	
■「総合教育科目群」18単位以上修得 (「基礎教養」から8単位、「情報統計」から10単位以上修得)	
■「専門科目群」から64単位以上修得 (「国際スタンダード」から24単位、「企業経営」および「グローバル経済」から28単位、「国際地域研究」から8単位以上修得)	
■「グローバル人材科目群」16単位以上修得 (「外国語」および「コミュニケーションスキル」から12単位以上修得)	
■「演習」14単位必修 以上、124単位以上を修得すること。 (履修科目の登録上限(年間):1年次36単位、2年次38単位、3年次40単位、4年次40単位)	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担		
			必修	選択	自修	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目群	哲学	1-2-3-4前	2									1	
	宗教学	1-2-3-4後	2									1	
	歴史学	1-2-3-4前	2		1								
	倫理学	1-2-3-4後	2									1	
	社会学	1-2-3-4前	2		1								
	法学	1-2-3-4後	2									1	
	政治学	1-2-3-4前	2									1	
	環境学	1-2-3-4後	2									1	
	数学	1-2-3-4後	2									1	
	データサイエンス	1-2-3-4前・後	2		1							1	
	生物学	1-2-3-4前	2									1	
	化学	1-2-3-4後	2									2	
	健康スポーツⅠ	1-2-3-4前	1									1	
	健康スポーツⅡ	1-2-3-4後	1									1	
	健康の科学	1-2-3-4前	2									1	
	小計(15科目)	—	—	0	28	0	3	0	0	0	0	0	13
	情報統計	経営統計入門	1前・後	4			1						2
経営数学入門		1後	2									1	
データ分析		1後	2		1								
経営数学		2前	2									1	
数量分析		2前	2									1	
計量経済学入門		2後	2						1				
情報科学		2後	2									1	
応用統計学		3-4前	2			1							
データベース		3-4前	2									1	
小計(9科目)	—	—	4	16	0	1	0	0	1	0	0	4	
国際経営スタンダード	経営学入門	1前・後	4			3	2			1		1	
	経済学入門	1前・後	4			1	1					1	
	ミクロ経済学	1前・後	4			1	1					1	
	空間経済学	2前・後	2			1							
	国際開発論	2前・後	2							1		1	
	国際経営論	2前・後	4			2	1						
	戦略経営論	2前・後	2			2	1						
	多国籍企業論	2前・後	2			1							
	小計(8科目)	—	—	24	0	0	8	3	0	2	0	0	3
	専門科目群	会計学	2前	2									1
経営組織論		2前	2									1	
コーポレート・ガバナンスⅠ		2前	2									1	
比較経営論		2前	2		1								
マーケティング論		2前	2									2	
労働経済学		2前	2									1	
IT戦略論		2後	2		1								
アントレプレナール論		2後	2									1	
グローバルマーケティング論		2後	2		1								
コーポレート・ガバナンスⅡ		2後	2		1								
財務論		2後	2									2	
人的資源論		2後	2									1	
ダイバーシティマネジメント論		2後	2		1								
リスクマネジメント論		2後	2									1	
技術経営論		3-4前	2		1								
広告表現研究		3-4前	2		1								
国際会計論		3-4前	2									1	
国際人的資源論	3-4前	2									1		
倒産分析論	3-4前	2									1		
特殊講義(現代産業事情)	3-4前	2									1		
変革マネジメント論	3-4前	2		1									
企業法	3-4後	2									1		
キャッチコピー・ネーミング論	3-4後	2		1									
国際製品開発論	3-4後	2		1									
国際ロジスティクス論	3-4後	2									1		
小計(25科目)	—	—	0	50	0	8	0	0	0	0	0	15	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担		
			必修	選択	自修	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目群	哲学	1-2-3-4前	2									1	
	宗教学	1-2-3-4後	2									1	
	歴史学	1-2-3-4前	2		1								
	倫理学	1-2-3-4後	2									1	
	社会学	1-2-3-4前	2		1								
	法学	1-2-3-4後	2									1	
	政治学	1-2-3-4前	2									1	
	環境学	1-2-3-4後	2									1	
	数学	1-2-3-4後	2							1		1	
	データサイエンス	1-2-3-4前・後	2		1							1	
	生物学	1-2-3-4前	2									1	
	化学	1-2-3-4後	2									2	
	健康スポーツⅠ	1-2-3-4前	1									1	
	健康スポーツⅡ	1-2-3-4後	1									1	
	健康の科学	1-2-3-4前	2									1	
	小計(15科目)	—	—	0	28	0	4	0	0	0	0	0	13
	情報統計	経営統計入門	1前・後	4			1						2
経営数学入門		1後	2									1	
データ分析		1後	2		1								
経営数学		2前	2									1	
数量分析		2前	2									1	
計量経済学入門		2後	2						1				
情報科学		2後	2									1	
応用統計学		3-4前	2			1							
データベース		3-4前	2									1	
小計(9科目)	—	—	4	16	0	2	0	0	0	1	0	4	
特殊講義B(未開講)	1-2-3-4前・後	2											
特別演習B(未開講)	1-2-3-4前・後	2											
小計(2科目)	—	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	
国際経営スタンダード	経営学入門	1前・後	4			4	2			1			
	経済学入門	1前・後	4			2	1					2	
	ミクロ経済学	1前・後	4			2	1					2	
	空間経済学	2前・後	2			1							
	国際開発論	2前・後	2							1		1	
	国際経営論	2前・後	4			1	1						
	戦略経営論	2前・後	2			2	1						
	多国籍企業論	2前・後	2			2	3						
	小計(8科目)	—	—	24	0	0	7	4	0	2	0	0	3
	専門科目群	会計学	2前	2									1
経営組織論		2前	2									1	
コーポレート・ガバナンスⅠ		2前	2									1	
比較経営論		2前	2		1								
マーケティング論		2前	2									2	
労働経済学		2前	2									1	
IT戦略論		2後	2		1								
アントレプレナール論		2後	2									1	
グローバルマーケティング論		2後	2		1								
コーポレート・ガバナンスⅡ		2後	2		1								
財務論		2後	2									2	
人的資源論		2後	2									1	
ダイバーシティマネジメント論		2後	2		1								
リスクマネジメント論		2後	2									1	
技術経営論		3-4前	2		1								
広告表現研究		3-4前	2		1								
国際会計論		3-4前	2									1	
国際人的資源論	3-4前	2									1		
倒産分析論	3-4前	2									1		
特殊講義(現代産業事情)	3-4前	2									1		
変革マネジメント論	3-4前	2		1									
企業法	3-4後	2									1		
キャッチコピー・ネーミング論	3-4後	2		1									
国際製品開発論	3-4後	2		1									
国際ロジスティクス論	3-4後	2									1		
小計(25科目)	—	—	0	50	0	8	0	0	0	0	0	14	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル人材科目群	Adaptive Learning I	1-2-3-4前-後	2						2			
	Adaptive Learning II	1-2-3-4前-後	2						2			
	Adaptive Learning III	1-2-3-4前-後	2						2			
	英語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	英語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	中国語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	中国語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	スペイン語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2								1	
	スペイン語ビジネス交渉論	3-4後	2								1	
	日本語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	日本語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	Global Studies I	1前-後	4							1		1
	Global Studies II	1-2-3-4前-後	2			1				1		
	Global Studies III	1-2-3-4前-後	2			1				1		
ビジネスコミュニケーション	1前	2			1				1			
ATC21s(Assessment and Teaching of 21st Century Skills)	3-4後	2			1							
日本事情	1前-後	2									4	
Field Studies I	1-2-3-4前-後	2			2							
Field Studies II	1-2-3-4前-後	2			2							
Field Studies III	1-2-3-4前-後	2			2							
小計(41科目)	—	—	12	71	0	5	0	0	3	0	41	
演習	入門演習	1前-後	2			17	5		4			
	専門演習I	2後	2			15	4					
	専門演習II	3前	2			15	4					
	専門演習III	3後	2			15	4					
	専門演習IV	4前	2			15	4					
	専門演習V・卒業論文	4後	4			15	4					
	小計(6科目)	—	—	14	0	0	17	5	0	4	0	0
学部間共通科目	短期留学プログラムI	1-2-3-4前	4									7
	短期留学プログラムII	1-2-3-4前	4									7
	短期留学プログラムIII	1-2-3-4前-後	2									7
	短期留学プログラムIV	1-2-3-4前-後	2									7
	グローバルICT教育リテラシー演習(未開講)	1前	2									
	グローバルICTプレゼンテーション(未開講)	1後	2									
	グローバル・チュートリアル	1後-2-3-4通	2									5
	専門インターンシップ	1-2-3-4後	1									2
	グローバル総合講座	2-3-4前	2									5
	グローバル集中講義	2-3-4前	1									1
	グローバル遠隔ラーニング	2-3-4後	2									1
	グローバルアクティブラーニング	2-3-4前	1									1
	学部共通インターンシップI	2前	2									1
	学部共通インターンシップII	2後	2									1
FLP演習A	2通	4			1						22	
FLP演習B	3通	4			1						25	
FLP演習C	4通	4			1						24	
小計(17科目)	—	—	0	41	0	1	0	0	0	0	0	54
随意科目	キャリア・デザイン・ワークショップ	1前			2							2
	インターネット&情報セキュリティ論(未開講)	1前			2							
	学術情報の探索・活用法	1-2前-後			2							1
	小計(3科目)	—	—	0	0	6	0	0	0	0	0	3
合計(171科目)	—	—	56	298	6	19	4	0	4	0	150	

卒業要件及び履修方法

■「総合教育科目群」18単位以上修得
 (「基礎教養」から8単位、「情報統計」から10単位以上修得)
 ■「専門科目群」から64単位以上修得
 (「国際スタンダード」から24単位、「企業経営」および「グローバル経済」から28単位、「国際地域研究」から8単位以上修得)
 ■「グローバル人材科目群」16単位以上修得
 (「外国語」および「コミュニケーションスキル」から12単位以上修得)
 ■「演習」14単位必修
 以上、124単位以上を修得すること。
 (履修科目の登録上限(年間):1年次36単位、2年次38単位、3年次40単位、4年次40単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
グローバル人材科目群	Adaptive Learning I	1-2-3-4前-後	2							1		1
	Adaptive Learning II	1-2-3-4前-後	2							1		1
	Adaptive Learning III	1-2-3-4前-後	2									1
	英語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2					1				
	英語ビジネス交渉論	3-4後	2					1				
	中国語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	中国語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	スペイン語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2									1
	スペイン語ビジネス交渉論	3-4後	2									1
	日本語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	日本語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	Global Studies I	1前-後	4								1	2
	Global Studies II	1-2-3-4前-後	2			1						
	Global Studies III	1-2-3-4前-後	2			1						
ビジネスコミュニケーション	1前	2			1							
ATC21s(Assessment and Teaching of 21st Century Skills)	3-4後	2			1							
日本事情	1前-後	2									4	
Field Studies I	1-2-3-4前-後	2			2			1				
Field Studies II	1-2-3-4前-後	2			2			1				
Field Studies III	1-2-3-4前-後	2			2			1				
インターンシップA	1-2-3-4前-後	2			2			2				
インターンシップB	1-2-3-4前-後	2			2			2				
特殊講義C(未開講)	1-2-3-4前-後	2			2							
特別演習C(未開講)	1-2-3-4前-後	2			2							
小計(48科目)	—	—	12	79	0	6	1	0	3	0	36	
演習	入門演習	1前-後	2			17	5		4			
	専門演習I	2後	2			15	5			1		
	専門演習II	3前	2			16	4					
	専門演習III	3後	2			16	4					
	専門演習IV	4前	2			16	4					
	専門演習V・卒業論文	4後	4			16	4					
	小計(6科目)	—	—	14	0	0	20	5	0	4	0	0
学部間共通科目	短期留学プログラムI(未開講)	1-2-3-4前	4									
	短期留学プログラムII(未開講)	1-2-3-4前	4									
	短期留学プログラムIII	1-2-3-4前-後	2									5
	短期留学プログラムIV	1-2-3-4前-後	2									5
	グローバルICT教育リテラシー演習(未開講)	1前	2									
	グローバルICTプレゼンテーション(未開講)	1後	2									
	グローバル・チュートリアル	1後-2-3-4通	2									6
	専門インターンシップ	1-2-3-4後	1									2
	グローバル総合講座	2-3-4前	2									5
	グローバル集中講義	2-3-4前	1									1
	グローバル遠隔ラーニング	2-3-4後	2									1
	グローバルアクティブラーニング	2-3-4前	1									1
	学部共通インターンシップI	2前	2									1
	学部共通インターンシップII	2後	2									1
FLP演習A	2通	4			1						33	
FLP演習B	3通	4			1						30	
FLP演習C	4通	4			1						34	
小計(17科目)	—	—	0	41	0	1	0	0	0	0	0	60
随意科目	キャリア・デザイン・ワークショップ	1前			2							2
	インターネット&情報セキュリティ論(未開講)	1前			2							
	学術情報の探索・活用法	1-2前-後			2							1
	小計(3科目)	—	—	0	0	6	0	0	0	0	0	3
合計(179科目)	—	—	56	314	6	19	5	0	6	0	140	

卒業要件及び履修方法

■「総合教育科目群」18単位以上修得
 (「基礎教養」から8単位、「情報統計」から10単位以上修得)
 ■「専門科目群」から64単位以上修得
 (「国際スタンダード」から24単位、「企業経営」および「グローバル経済」から28単位、「国際地域研究」から8単位以上修得)
 ■「グローバル人材科目群」16単位以上修得
 (「外国語」および「コミュニケーションスキル」から12単位以上修得)
 ■「演習」14単位必修
 以上、124単位以上を修得すること。
 (履修科目の登録上限(年間):1年次36単位、2年次38単位、3年次40単位、4年次40単位)

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目群	基礎教養	哲学	1-2-3-4前	2								1	
		宗教学	1-2-3-4後	2								1	
		歴史学	1-2-3-4前	2			1						
		倫理学	1-2-3-4後	2								1	
		社会学	1-2-3-4前	2			1						
		法学	1-2-3-4後	2								1	
		政治学	1-2-3-4前	2								1	
		環境学	1-2-3-4後	2								1	
		数学	1-2-3-4前	2			1					1	
		データサイエンス	1-2-3-4前・後	2			1					1	
		生物学	1-2-3-4前	2								2	
		化学	1-2-3-4後	2								1	
		健康スポーツⅠ	1-2-3-4前	1								1	
		健康スポーツⅡ	1-2-3-4後	1								1	
		健康の科学	1-2-3-4前	2								1	
小計(15科目)	—	—	0	28	0	4	0	0	0	0	13		
総合教育科目群	情報統計	経営統計入門	1前・後	4			1					2	
		経営数学入門	1後	2				1					
		データ分析	1後	2			1						
		経営数学	2前	2					1				
		数量分析	2前	2			1						
		計量経済学入門	2後	2					1				
		情報科学	2後	2								1	
		応用統計学	3-4前	2			1						
		データベース	3-4前	2								1	
小計(9科目)	—	—	4	16	0	2	2	0	0	0	3		
総合教育科目群	特殊講義B(未開講)	1-2-3-4前・後		2									
	特別演習B(未開講)	1-2-3-4前・後		2									
	小計(2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0		
専門科目群	国際経営スタンダード	経営学入門	1前・後	4			4	2		1			
		経済学入門	1前・後	4			2	1				2	
		ミクロ経済学	1前・後	4			2	1				2	
		空間経済学	2前・後	2			1						
		国際開発論	2前・後	2						1			
		国際経営論	2前・後	4			1	1					
		戦略経営論	2前・後	2			2	1					
		多国籍企業論	2前・後	2			3	2					
	小計(8科目)	—	24	0	0	8	3	0	2	0	2		
	専門科目群	企業経営	会計学	2前	2								1
			経営組織論	2後	2								1
			コーポレート・ガバナンスⅠ	2前	2			1					
			比較経営論	2前	2			1					
			マーケティング論	2前・後	2								2
労働経済学			2後	2								1	
IT戦略論			2後	2			1						
アントレプレナー論			2後	2								1	
グローバルマーケティング論			2前	2			1						
コーポレート・ガバナンスⅡ			2後	2			1						
財務論			2前	2								1	
人的資源論			2後	2								1	
ダイバーシティマネジメント論			2後	2			1						
リスクマネジメント論			2後	2								1	
技術経営論			3-4前	2			1						
広告表現研究			3-4前	2			1						
国際会計論	3-4後	2								1			
国際人的資源論	3-4前	2								1			
倒産分析論	3-4前	2								1			
特殊講義(現代産業事情)	3-4前	2								1			
変革マネジメント論	3-4前	2			1								
企業法	3-4後	2								1			
キャッチコピー・ネーミング論	3-4後	2			1								
国際製品開発論	3-4後	2			1								
国際ロジスティクス論	3-4後	2								1			
小計(25科目)	—	—	0	50	0	7	0	0	0	0	14		

科目区分	授業科目の名称	記年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
グローバル経済	企業経済学	2前	2			1							
	金融論	2前	2			1							
	国際協力論	2前	2						1				
	公共経営論	2後	2				1						
	国際経済学	2前	2								1		
	地方創生マネジメント論	2後	2						1				
	NGO/NPO論	2後	2			1							
	グローバル化と情報法	3・4前	2									1	
	グローバル時代の競争法	3・4前	2			1							
	公共政策論	3・4前	2				1						
	国際金融論	3・4前	2						1				
	産業クラスター論	3・4前	2									1	
	産業組織論	3・4後	2			1							
	実験経済学	3・4前	2									1	
	国際経営立地論	3・4後	2				1						
	国際貿易政策論	3・4後	2			1							
	国際直接投資論	3・4後	2			1							
	比較金融システム論	3・4後	2									1	
	公共人的資源管理論	3・4後	2				1						
	国際経済取引と法	3・4後	2			1							
	グローバル経営におけるルール形成戦略	3・4後	2			1							
	小計(21科目)	—	0	42	0	5	2	0	3	0	5		
	国際地域研究	経済地理学	1前・後	2				1					
		異文化経営論	2前	2			1						
		日本的経営論	2後	2			1						
		地域開発論	3・4後	2						1			
		社会調査法	3・4前	2			1						
		日本・中国・アジア地域	日本の政治・歴史	1後	2						1		
中国の政治・歴史			1後	2			1						
アジアの政治・歴史			1後	2			1						
日本の経済史			2前	2						1			1
中国の経済史			2前	2									1
アジアの経済史			2前	2									1
日本経済論			3・4前	2									1
中国経済論			3・4前	2									1
中国政治社会論			3・4前	2			1						
アジア経済論			3・4前	2			1						
欧州・米国・中南米地域		日本企業論	3・4後	2				1					
		中国企業論	3・4後	2									1
		アジア経営論	3・4後	2			1						
		欧米の政治・歴史	1後	2									1
		中南米の政治・歴史	1後	2									1
		中南米の経済史	2前	2									1
		ヨーロッパの経済史	2前	2									1
		アメリカ経済論	3・4前	2									1
		中南米経済論	3・4前	2									1
		ヨーロッパ経済論	3・4前	2			1						
ヨーロッパ産業論		3・4後	2			1							
小計(26科目)		—	2	50	0	6	2	0	3	0	10		
		特殊講義A	1・2・3・4前・後		2		5	2		1			
	特別演習A(未開講)	1・2・3・4前・後		2									
	小計(2科目)	—	0	4	0	5	2	0	1	0	0		
グローバル人材科目群	アカデミック英語Ⅰ	1前・後	2						1			12	
	アカデミック英語Ⅱ	1前・後	2						1			12	
	アカデミック英語Ⅲ	2前・後	2						2			8	
	アカデミック英語Ⅳ	2前・後	2						2			8	
	アドバンスト英語	3・4後		1								1	
	中国語Ⅰ	1前		2								2	
	中国語Ⅱ	1後		2								2	
	中国語Ⅲ	2前		2								2	
	中国語Ⅳ	2後		2								2	
	スペイン語Ⅰ	1前		2								3	
	スペイン語Ⅱ	1後		2								3	
	スペイン語Ⅲ	2前		2								4	
	スペイン語Ⅳ	2後		2								4	
	日本語AⅠ	1通		2								1	
	日本語AⅡ	1通		2								1	
	日本語AⅢ	1通		2								1	
	日本語AⅣ	1通		2								1	
	日本語BⅠ	1・2通		2								2	
	日本語BⅡ	1・2通		2								3	
	日本語BⅢ	2通		2								2	
日本語BⅣ	2通		2								3		

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教採	准教授	講師	助教	助手		
グローバル人材科目群	Adaptive Learning I	1-2-3-4前・後	2									1
	Adaptive Learning II	1-2-3-4後	2									1
	Adaptive Learning III	1-2-3-4前	2									1
	英語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	英語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	中国語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2				1					
	中国語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	スペイン語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2									1
	スペイン語ビジネス交渉論	3-4後	2									1
	日本語ビジネスコミュニケーション論	3-4前	2			1						
	日本語ビジネス交渉論	3-4後	2			1						
	Global Studies I	1前・後	4			2	1		2			1
	Global Studies II	1-2-3-4後	2			1						
	Global Studies III	1-2-3-4後	2			1						
	ビジネスコミュニケーション	1前	2			1						
	ATC21s(Assessment and Teaching of 21st Century Skills)	3-4後	2			1						
	日本事情	1前・後	2									2
	Field Studies I	1-2-3-4前・後	2			2						
	Field Studies II	1-2-3-4前・後	2			2						
	Field Studies III	1-2-3-4前・後	2			2						
インターンシップA	1-2-3-4前・後	2			2							
インターンシップB	1-2-3-4前・後	2			2							
特殊講義C(未開講)	1-2-3-4前・後	2										
特別演習C(未開講)	1-2-3-4前・後	2										
小計(45科目)	—	12	79	0	8	2	0	4	0	0	33	
演習	入門演習	1前・後	2			16	6		3			
	専門演習I	2後	2			14	6		1			
	専門演習II	3前	2			16	4		1			
	専門演習III	3後	2			16	4		1			
	専門演習IV	4前	2			16	4					
	専門演習V・卒業論文	4後	4			16	4					
	小計(6科目)	—	14	0	0	18	6	0	3	0	0	0
学部間共通科目	短期留学プログラムI(未開講)	1-2-3-4前	4									
	短期留学プログラムII(未開講)	1-2-3-4前	4									
	短期留学プログラムIII(未開講)	1-2-3-4前・後	2									
	短期留学プログラムIV(未開講)	1-2-3-4前・後	2									
	グローバルICT教育リテラシー演習(未開講)	1前	2									
	グローバルICTプレゼンテーション(未開講)	1後	2									
	グローバル・チュートリアル	1後-2-3-4通	2									6
	専門インターンシップ	1-2-3-4後	1									2
	グローバル総合講座	2-3-4前	2									7
	グローバル集中講義	2-3-4前	1									1
	グローバル遠隔ラーニング	2-3-4後	2									1
	グローバルアクティブラーニング	2-3-4前	1									1
	学部共通インターンシップI	2前	2									1
	学部共通インターンシップII	2後	2									1
	FLP演習A	2通	4			1						24
	FLP演習B	3通	4			2						29
	FLP演習C	4通	4			2						28
	AI・データサイエンスと現代社会	1-2-3-4前・後	2			1						4
AI・データサイエンス総合	1-2-3-4後	2									12	
AI・データサイエンスツールI	1-2-3-4前・後	2									2	
AI・データサイエンスツールII	1-2-3-4後	2									1	
AI・データサイエンスツールIII	1-2-3-4前・後	2									3	
AI・データサイエンスツールIV	1-2-3-4後	2									2	
小計(28科目)	—	0	53	0	3	0	0	0	0	0	72	
随意科目	キャリア・デザイン・ワークショップ	1前			2							2
	インターネット&情報セキュリティ論(未開講)	1前			2							
	学術情報の探索・活用法	1-2前・後			2							2
小計(3科目)	—	0	0	6	0	0	0	0	0	0	4	
合計(185科目)	—	56	320	6	20	6	0	5	0	0	150	

卒業要件及び履修方法

■「総合教育科目群」18単位以上修得
 (「基礎教養」から8単位、「情報統計」から10単位以上修得)
 ■「専門科目群」から64単位以上修得
 (「国際スタンダード」から24単位、「企業経営」および「グローバル経済」から28単位、「国際地域研究」から8単位以上修得)
 ■「グローバル人材科目群」16単位以上修得
 (「外国語」および「コミュニケーションスキル」から12単位以上修得)
 ■「演習」14単位必修
 以上、124単位以上を修得すること。
 (履修科目の登録上限(年間):1年次36単位、2年次38単位、3年次40単位、4年次40単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
 - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨床実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- (1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 共同担当の理由により、「化学」の兼任・兼任を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 担当教員変更の理由により、「経営統計入門」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1」、「兼2」に、「アカデミック英語Ⅳ」を「兼12」から「兼9」に、「アドバンスト英語」を「兼5」から「兼3」に、「スペイン語Ⅰ～Ⅳ」を「兼2」から「兼4」に、「日本語AⅢ」を「兼1」から「兼2」に、「日本語BⅠ」を「兼6」から「兼8」に、「日本語BⅡ」を「兼6」から「兼8」に、「日本語BⅢ」を「兼5」から「兼6」に、「日本語BⅣ」を「兼4」から「兼6」に変更。
- ・ 担当教員追加の理由により、「経営学入門」の専任教員等の配置を「教授1」、「准教授1」から「教授3」、「准教授2」、「助教1」に、「経済学入門」及び「ミクロ経済学」を「准教授1」から「教授1」、「准教授1」、「兼1」に、「国際経営論」を「教授2」から「教授2」、「准教授1」に、「入門演習」を「教授15」、「准教授4」を「教授17」、「准教授5」に、「Global StudiesⅠ」を「教授1」、「助教1」から「教授1」、「助教1」、「兼1」に変更。
- ・ 林光洋教授が専任教授から兼任教授への変更の理由により、「国際開発論」及び「国際協力論」の専任教員等の配置を「教授1」、「助教1」から「助教1」、「兼1」に、「Field StudiesⅠ～Ⅲ」を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・ 白田佳子教授の就任辞退の理由により、「リスクマネジメント論」及び「倒産分析論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 石川利治教授就任により、「経済地理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ GOMMERMAN, Robert B. 助教及びGORHAM, Jon助教就任等により、「アカデミック英語Ⅰ」の専任教員等の配置に「助教2」を追加、「アカデミック英語Ⅱ」を「兼12」から「助教2」、「兼13」に、「アカデミック英語Ⅲ」を「兼6」から「助教1」、「兼4」に、「Adaptive LearningⅠ～Ⅲ」を「兼1」から「助教2」に変更。
- ・ 中迫俊逸教授就任により、「英語ビジネスコミュニケーション論」及び「英語ビジネス交渉論」を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・ 全学的な日本語関連科目の見直しにより、「日本事情Ⅰ(通年:4単位)」及び「日本事情Ⅱ(通年:4単位)」は「日本事情(半期:2単位)」に科目名・単位数を変更。また、これに伴い、担当者についても「兼4」に変更。
- ・ 担当教員変更の理由により、「短期留学プログラムⅠ～Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」に、「グローバル・テュートリアル」を「兼1」から「兼5」に、「専門インターンシップ」を「兼1」から「兼2」に、「FLP演習B」を「兼24」から「兼25」に、「FLP演習C」を「兼23」から「兼24」に変更。

【令和2年度】

- ・ 担当教員変更の理由により、「数量分析」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に、「国際経営論」を「教授2、准教授1」から「教授1、准教授1」に、「経営組織論」を「兼任・兼任1」から「教授1」に、「コーポレート・ガバナンスⅠ」を「兼任・兼任1」から「教授1」に、「経済地理学」は「教授1」から「准教授1」に、「アカデミック英語Ⅰ」は「助教2、兼任・兼任13」から「助教2、兼任・兼任12」に変更、「アカデミック英語Ⅱ」を「助教2、兼任・兼任13」から「助教2、兼任・兼任12」に変更、「日本語AⅠ、AⅡ」を「兼任・兼任1」に、「日本語AⅢ、AⅣ」を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に、「日本語BⅠ」を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任2」に、「日本語BⅡ」を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任3」に、「日本語BⅢ」を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任2」に、「日本語BⅣ」を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任2」に、「Adaptive LearningⅠ、Ⅱ」を「助教2」から「助教1、兼任・兼任1」に変更する。
- ・ 担当教員追加の理由により、「経営学入門」を「教授3、准教授2、助教1」から「教授4、准教授2、助教1」に、「経済学入門」を「教授1、准教授1、兼任・兼任1」から「教授2、准教授1、兼任・兼任2」に、「ミクロ経済学」を「教授1、准教授1、兼任・兼任1」から「教授2、准教授1、兼任・兼任2」に、「マーケティング論」を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に、「財務論」を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員追加・変更により、「Global StudiesⅠ」を「教授1、助教1、兼任・兼任1」から「教授1、助教1、兼任・兼任2」に、「Field StudiesⅠ～Ⅲ」を「教授2」から「教授2、准教授1」に、「専門演習Ⅰ」を「教授15、准教授4」から「教授15、准教授5、助教1」に変更。
- ・ 令和元年度の担当教員の追加もれのためにより、「数学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1、兼任・兼任1」に、「専門演習Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ・卒業論文」の専任教員等の配置を「教授15、准教授4」から「教授16、准教授4」に変更。
- ・ 教育体制の見直しによる担当者の変更に伴い、「Global StudiesⅡ、Ⅲ」の担当者を「教授1、助教1」から「教授1」に、「ビジネスコミュニケーション」を「教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・ 担当教員変更・追加により、「多国籍企業論」を「教授1」から「教授2、准教授3」に、「アカデミック英語Ⅲ」を「助教1、兼任・兼任4」から「助教2、兼任・兼任8」に、「アカデミック英語Ⅳ」を「兼任・兼任9」から「助教2、兼任・兼任8」に、「スペイン語Ⅱ」を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に、「Adaptive LearningⅢ」を「助教2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更、担当配置見直しの理由により、「短期留学プログラムⅢ、Ⅳ」を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任5」に、「グローバル・テュートリアル」を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に、「FLP演習A」を「教授1、兼任・兼任22」から「教授1、兼任・兼任33」に、「FLP演習B」を「教授1、兼任・兼任25」から「教授1、兼任・兼任30」に、「FLP演習C」を「教授1、兼任・兼任24」から「教授1、兼任・兼任34」に変更。
- ・ 「特殊講義A」、「特別演習A」、「特殊講義B」、「特別演習B」、「特殊講義C」、「特別演習C」、「インターンシップA」、「インターンシップB」を新設し、配当年次を「1・2・3・4前・後」、単位数を「選択2」とする。
- ・ 「特殊講義A」は「教授3、准教授1、助教1」、「インターンシップA、B」は「教授2」とする。「特殊講義B、C」「特別演習A、B、C」は未開講のため教員の配置が「0」となる。

【令和3年度】

・担当教員の身分変更の理由により「経営数学入門」、「経営数学」は「兼任1」から「准教授1」に変更する。
・担当教員の昇格の理由により、「計量経済学入門」は「助教1」から「准教授1」に、「多国籍企業論」は「教授2、准教授3」から「教授3、准教授2」に、「グローバル時代の競争法」、「国際経済取引と法」、「グローバル経営におけるルール形成戦略」は「准教授1」から「教授1」に変更する。
・担当教員の昇格及び担当者変更の理由により「入門演習」は「教授17、准教授5、助教4」から「教授16、准教授6、助教3」に、「専門演習Ⅰ」は「教授15、准教授5、助教1」から「教授14、准教授6、助教1」に、「専門演習Ⅱ」は「教授16、准教授4」から「教授16、准教授4、助教1」に、「専門演習Ⅲ」は「教授16、准教授4」から「教授16、准教授4、助教1」に変更する。
・担当教員の交代の理由により、「経営組織論」は「教授1」から「兼任・兼任1」に、「中国語ビジネスコミュニケーション論」は「教授1」から「准教授1」に変更する。
・担当者教員の追加・変更の理由により、「特殊講義A」は「教授3・准教授1・助教1」から「教授5・准教授2・助教1」に、「Global StudiesⅠ」は「教授1、助教1、兼任・兼任2」から「教授2、准教授1、助教2、兼任・兼任1」に変更する。
・担当教員の変更の理由により「国際開発論」、「国際協力論」は「助教1、兼任・兼任1」から「助教1」に、「財務論」は「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に、「アカデミック英語Ⅰ」、「アカデミック英語Ⅱ」は「助教2、兼任・兼任12」から「助教1、兼任・兼任12」に、「アドバンスト英語」は「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に、「スペイン語Ⅰ」は「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に、「兼任・兼任3」に、「日本語BⅣ」は「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に、「Adaptive LearningⅠ」、「Adaptive LearningⅡ」は「助教1、兼任・兼任1」から「兼任・兼任1」に、「日本事情」は「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に、「Field StudiesⅠ」、「Field StudiesⅡ」、「Field StudiesⅢ」は「教授2、准教授1」から「教授2」に変更する。
・開講学期を変更するため、「数学」の配当学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に、「経営組織論」、「労働経済学」を「2前」から「2後」に、「マーケティング論」を「2前」から「2前・後」に、「グローバルマーケティング論」、「財務論」、「国際経済学」を「2後」から「2前」に、「国際会計論」、「産業組織論」、「地域開発論」を「3・4前」から「3・4後」に、「中国語Ⅰ」、「スペイン語Ⅰ」を「1前・後」から「1前」に、「中国語Ⅱ」、「スペイン語Ⅱ」を「1前・後」から「1後」に、「中国語Ⅲ」、「スペイン語Ⅲ」を「2前・後」から「2前」に、「中国語Ⅳ」、「スペイン語Ⅳ」を「2前・後」から「2後」に、「Adaptive LearningⅡ」を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に、「Adaptive LearningⅢ」を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に、「アドバンスト英語」を「3・4前・後」から「3・4後」に、「Global StudiesⅡ」、「Global StudiesⅢ」を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更する。
以下、学部間共通科目について記載する。
・未開講科目である「短期留学プログラムⅢ」、「短期留学プログラムⅣ」は「兼任・兼任5」を削除する。
・担当教員の変更の理由により、「グローバル総合講座」は「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に、「FLP演習A」は「教授1、兼任・兼任33」から「教授1、兼任・兼任24」に、「FLP演習B」は「教授1、兼任・兼任30」から「教授2、兼任・兼任29」に、「FLP演習C」は「教授1、兼任・兼任34」から「教授2、兼任・兼任28」に、「学術情報の探索・活用法」は「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更する。
・新設科目である「AI・データサイエンスと現代社会」は配当年次を「1・2・3・4前・後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「教授1、兼任・兼任4」にする。
・新設科目である「AI・データサイエンス総合」は配当年次を「1・2・3・4後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任12」にする。
・新設科目である「AI・データサイエンスツールⅠ」は配当年次を「1・2・3・4前・後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任2」にする。
・新設科目である「AI・データサイエンスツールⅡ」は配当年次を「1・2・3・4後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任1」にする。
・新設科目である「AI・データサイエンスツールⅢ」は配当年次を「1・2・3・4前・後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任3」にする。
・新設科目である「AI・データサイエンスツールⅣ」は配当年次を「1・2・3・4後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任2」にする。

【令和4年度】

・担当教員の昇格の理由により、「国際経営立地論」、「日本企業論」は「准教授1」から「教授1」に、「経営学入門」は「教授4、准教授2、助教1」から「教授5、准教授1、助教1」に、「戦略経営論」は「教授2、准教授1」から「教授3」に、「多国籍企業論」は「教授3、准教授2」から「教授4、准教授1」に、「地方創生マネジメント論」、「日本の政治・歴史」は「助教1」から「准教授1」に変更する。
・担当教員交代により、「数学」は「教授1、兼任・兼任1」から「教授2」に、「経営統計入門」は「教授1、兼任・兼任2」から「教授1、助教1、兼任・兼任1」に、「数量分析」は「教授1」から「准教授1」に、「国際経済学」は「兼任・兼任1」から「教授1」に、「グローバル化と情報法」は「兼任・兼任1」から「教授1」に、「実験経済学」は「兼任・兼任1」から「准教授1」に、「経済地理学」は「准教授1」から「教授1」に、「中国の経済史」は「兼任・兼任1」から「助教1」に、「中国経済論」は「兼任・兼任1」から「教授1」に変更する。
・担当教員の追加・変更の理由により、「財務論」は「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に、「特殊講義A」は「教授5、准教授2、助教1」から「教授7、准教授1、助教2」に、「アカデミック英語Ⅰ」は「助教1、兼任・兼任12」から「助教2、兼任・兼任12」に、「アカデミック英語Ⅱ」は「助教1、兼任・兼任12」から「助教2、兼任・兼任12」に、「スペイン語Ⅰ」は「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に、「スペイン語Ⅱ」は「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に、「日本語BⅡ」は「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に、「インターンシップA」は「教授2」から「教授4、准教授1」に、「インターンシップB」は「教授2」から「教授4、准教授1」に、「教授14、准教授6、助教1」から「教授16、准教授5、助教2」に、「専門演習Ⅳ」は「教授16、准教授4」から「教授17、准教授3、助教1」に、「専門演習Ⅴ・卒業論文」は「教授16、准教授4」から「教授17、准教授3、助教1」に変更する。
・担当教員の変更の理由により、「経済学入門」は「教授2、准教授1、兼任・兼任2」から「教授1、准教授1、兼任・兼任1」に、「ミクロ経済学」は「教授2、准教授1、兼任・兼任2」から「教授1、准教授2、兼任・兼任1」に、「マーケティング論」は「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に、「Global StudiesⅠ」は「教授2、准教授1、助教2、兼任・兼任1」から「准教授1、助教1、兼任・兼任1」に、「日本事情」は「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に、「入門演習」は「教授16、准教授6、助教3」から「教授15、准教授4、助教2」に、「学術情報の探索・活用法」は「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更する。
・昨年度未開講であった「特殊講義C」を開講し、当該科目の担当教員の配置を「兼任・兼任2」とする。
・開講学期を変更するため、「政治学」は「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に、「生物学」は「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に、「経営組織論」は「2後」から「2前」に、「マーケティング論」は「2前・後」から「2前」に、「労働経済学」は「2後」から「2前」に、「財務論」は「2前」から「2前・後」に、「ダイバーシティマネジメント論」は「2後」から「2前」に、「技術経営論」は「3・4前」から「3・4後」に、「特殊講義(現代産業事情)」は「3・4前」から「3・4前・後」に、「国際経済学」は「2前」から「2後」に、「地方創生マネジメント論」は「2後」から「2前・後」に、「英語ビジネスコミュニケーション論」は「3・4前」から「3・4前・後」に、「英語ビジネス交渉論」は「3・4後」から「3・4前・後」に、「Global StudiesⅢ」は「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に、「ビジネスコミュニケーション」は「1前」から「1前・後」に変更する。
以下、学部間共通科目について記載する。
・担当教員の変更の理由により、「グローバル・テュートリアル」は「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に、「FLP演習A」は「教授1、兼任・兼任24」から「教授1、兼任・兼任26」に、「FLP演習B」は「教授2、兼任・兼任29」から「教授1、兼任・兼任25」に、「FLP演習C」は「教授2、兼任・兼任28」から「教授1、兼任・兼任29」に、「AI・データサイエンス総合」は「兼任・兼任12」から「兼任・兼任15」に変更する。
・開講学期を変更するため、「グローバル・テュートリアル」は「1後・2・3・4通」から「1・2・3・4前・後」に、「専門インターンシップ」は「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に、「AI・データサイエンス総合」は「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に、「AI・データサイエンスツールⅢ」は「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に変更する。
・新設科目である「AI・データサイエンス演習A(1)」は配当年次を「2前」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任4」にする。
・新設科目である「AI・データサイエンス演習A(2)」は配当年次を「2後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任4」にする。
・新設科目である「大学生のための論文作成の技法(基礎編)」は配当年次を「1前・後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任1」にする。
・新設科目である「大学生のための論文作成の技法(発展編)」は配当年次を「1前・後」、単位数を「選択2」、教員の配置を「兼任・兼任1」にする。

(注)・2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
21 科目	148 科目	3 科目	172 科目	21 科目 []	163 科目 [15]	2 科目 [Δ1]	186 科目 [14]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	短期留学プログラムⅠ	4	1・2・3・4前		選択	新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う休講、代替措置無し
2	短期留学プログラムⅡ	4	1・2・3・4前		選択	新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う休講、代替措置無し
3	短期留学プログラムⅢ	2	1・2・3・4前・後		選択	新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う休講、代替措置無し
4	短期留学プログラムⅣ	2	1・2・3・4前・後		選択	新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う休講、代替措置無し
5	特殊講義B	2	1・2・3・4前・後		選択	これらの科目は特定のテーマに縛られることなく自由にテーマを設定できる科目の受け皿として設置した科目であり、2022年度については、これらの科目に関して個別にテーマを設定して開講する必要がないと判断したため。代替措置無し
6	特別演習B	2	1・2・3・4前・後		選択	
7	特別演習A	2	1・2・3・4前・後		選択	
8	特別演習C	2	1・2・3・4前・後		選択	

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	日本事情Ⅰ	4	1通		選択	全学的な日本語関連科目の見直しに伴う「日本事情」（2単位：1前・後）への科目統合
2	日本事情Ⅱ	4	2通		選択	
3	グローバルICT教育リテラシー演習	2	1前		選択	全学共通プログラムの見直しに伴う未開講、代替措置無し
4	グローバルICTプレゼンテーション	2	1後		選択	全学共通プログラムの見直しに伴う未開講、代替措置無し
5	インターネット&情報セキュリティ論	2	1前		選択	全学共通プログラムの見直しに伴う未開講、代替措置無し

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 「短期留学プログラムⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による学生の安全面を最優先としたことに伴う未開講（プログラムの取り止め）であるが、プログラムの募集前に中止の周知を行い、学生の学修に影響が生じないように対応している。なお、今後における新型コロナウイルス感染の状況にもよるが、今年度に履修できなかった学生が来年度に履修できるよう、プログラムの充実を含めた学生の学修機会の確保に努めていく所存である。

・ 「特殊講義A・B・C」、「特別演習A・B・C」については、移り変わりの早い現代社会において、時機に即したテーマや分野横断的な内容等の講義・演習を行うために、2020年度から設置した科目である。基本的には現行のカリキュラムでカバーができない学習内容を補完することを目的として、特定のテーマに縛られることなく自由にテーマを設定できる科目の受け皿として設置している。そのため、予め学部として特定の分野について設定の必要がないと判断した科目については開講しないこととなっている。2022年度については、「特殊講義B」「特別演習A・B・C」が未開講となっている。なお、この未開講については、2021年度中に決定をしており、授業開講前の段階において教務システム等を通じて周知を行うことで、学生の学修に特段の支障が生じることがないように十分に配慮している。

・ 「日本事情Ⅰ・Ⅱ」については、全学的な日本語関連科目の見直しに伴う科目の統合であるが、授業開講前のオリエンテーション期間中のガイダンスやシラバス・時間割等で周知を行い、学生の学修に影響が生じないように対応している。

・ 「グローバルICT教育リテラシー演習」、「グローバルICTプレゼンテーション」、「インターネット&情報セキュリティ論」については、全学教育プログラムの見直しに伴う廃止であるが、これらの科目については、授業開講前のオリエンテーション期間中のガイダンス案内や時間割等で周知を行い、学生の学修に影響が生じないように対応している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{13}{172} = \boxed{7.55}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	
	校舎敷地	400,299 m ² 398,394 m²	0 m ²	0 m ²	400,299 m ² 398,394 m²	FOREST GATEWAY CHUOの新築に伴う敷地区分の変更のため(「その他敷地」→「校舎敷地」への変更)(3)
	運動場用地	107,967 m ²	0 m ²	0 m ²	107,967 m ²	
	小 計	508,266 m ² 506,361 m²	0 m ²	0 m ²	508,266 m ² 506,361 m²	
	そ の 他	44,113 m ² 46,018 m²	0 m ²	0 m ²	44,113 m ² 46,018 m²	多摩校地には借用地13,275m ² がある。詳細については添付資料に記載した。
	合 計	552,379 m ²	0 m ²	0 m ²	552,379 m ²	
(2) 校 舎	専 用	300,454 m ² 297,344 m² 286,997 m² 286,881 m²	0 m ²	0 m ²	300,454 m ² 297,344 m² 286,997 m² 286,881 m²	FOREST GATEWAY CHUOの新築、エネルギーセンター減築、駿河台記念館解体に伴う増減のため(3)
	(300,454 m ²) (297,344 m²) (286,997 m²) (286,881 m²)	(0m ²)	(0m ²)	(300,454 m ²) (297,344 m²) (286,997 m²) (286,881 m²)	グローバル館・国際教育寮の新設に伴う増加のため(2) 平成30年度用途変更を反映(元)	
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	305 311 293 302室	227 232 202 199室	330 329 332 326室	26 25 24室 (補助職員 66人)	4室 (補助職員 0人)	用途変更のため(4) FOREST GATEWAY CHUOの新設に伴う増加、駿河台記念館解体による減少のため(3) グローバル館・国際教育寮の新設に伴う増加のため(2) 国際情報学部開設・事業開始による調査を反映した教室数に修正(元)
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数		専任教員の増員に伴う修正(3)	
	国際経営学部 国際経営学科		30 29 28 27 室		専任教員の増員に伴う修正(2) 専任教員の増員に伴う修正(元)	

(5)	新設学部等の名称	図書	学術雑誌		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	その他、大学全体の共用分として、
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]				
	国際経営学部 国際経営学科	252,165 [141,076] 250,118 [140,380] 248,318 [139,830] 247,726 [139,830]	18,288 [14,558] 4,370 [2,061] 4,097 [1,904]	13,917 [12,495] 11,179 [9,754] 6,331 [4,908] 4,169 [3,800]	897 892 786 734	2,689 2,161 1,704 1,618 1,480	0	<p>図書 [うち外国書] 2,246,429 2,225,650 2,209,577 2,167,720 2,148,887 [860,416]冊 [856,785]冊 [851,438]冊 [843,800]冊 [836,140]冊</p> <p>学術雑誌 [うち外国書] 98,073 24,625 23,364 24,661 24,512 [80,706]種 [10,987]種 [13,928]種 [13,840]冊 [11,004]種</p> <p>電子ジャーナル [うち外国書] 73,439 73,032 63,686 36,584 33,880 [69,690] [74,329] [49,987] [36,992] [34,137]</p> <p>視聴覚資料 10,083点 10,017点 10,045点 9,986点 9,724点</p> <p>なお、図書には、外部保管委託分の図書を含む。</p> <p>図書、学術雑誌、電子ジャーナル、視聴覚資料の増減は、新規購入、除籍処理及び電子ジャーナルへの移行等を行ったため。学術雑誌の増加は、外数としていた電子ジャーナルを内数としたため。(4)</p> <p>図書、学術雑誌、電子ジャーナル、視聴覚資料の増減は、新規購入、除籍処理及び電子ジャーナルへの移行等を行ったため。(3)</p> <p>図書、電子ジャーナル、視聴覚資料の増は、新規購入のため。また、学術雑誌の減は、除籍処理及び電子ジャーナルへの移行を行ったため。(2)</p> <p>図書、学術雑誌、電子ジャーナル、視聴覚資料の増は、新規購入のため(元)</p> <p>機械・器具については、国際経営学部が多摩キャンパスにおいて利用可能である機械・器具が増加したため。(3)</p> <p>機械・器具については、国際経営学部が多摩キャンパスにおいて利用可能である機械・器具が増加したため。(2)</p> <p>機械・器具/標本については、国際経営学部開設に伴い、同学部が多摩キャンパスにおいて利用可能である範囲に修正したため(元)</p>
	計	252,165 [141,076] 250,118 [140,380] 248,318 [139,830] 247,726 [139,830]	18,288 [14,558] 4,370 [2,061] 4,097 [1,904]	13,917 [12,495] 11,179 [9,754] 6,331 [4,908] 4,169 [3,800]	897 892 786 734	2,689 2,161 1,704 1,618 1,480	0	
		(252,165 [141,076]) 250,118 [140,380] -(248,318) -(139,515) -(246,369) -(138,710) -(242,526) -(137,230)	(18,288 [14,558]) 4,370 [2,061] -(4,095 [1,894]) -(4,101 [1,903]) -(4,097 [1,904])	(13,917 [12,495]) 11,179 [9,754] -(6,331 [4,908]) -(4,629 [4,101]) -(4,169 [3,800])	(897) 892 -(786) -(737) -(734)	(2,689) -(2,161) -(1,704) -(1,618) -(1,480)	(0)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	大学全体 レイアウト変更のため(4)
	22,682㎡ 22,735㎡ 22,440㎡	3,439席 3,456席 3,436席 3,260席	1,811,491冊 1,763,613冊 1,755,085冊	レイアウト変更や書架増設のため(3) 国際情報学部図書室を開室したため(元)
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体
	23,819㎡	弓道場	1棟 524.62㎡	
		馬房	1棟 377.40㎡	
		雨天練習場	1棟 566.40㎡	
		硬式野球場本部棟	1棟 712.73㎡	
		射撃場	1棟 428.80㎡	
		硬式野球場	1面 14,530.40㎡	
		馬場	4,442.04㎡	
		陸上競技場	1面 22,879.80㎡	
		軟式野球場	1面 9,412.96㎡	
		軟式テニスコート	6面 4,212.00㎡	
		硬式テニスコート	4面 2,816.92㎡	
		ハンドボールコート	2面 2,366.29㎡	
		サッカー場	1面 10,901.70㎡	
		一般学生用フィールドA	1面 5,159.93㎡	
		バスケット・テニスコート	4面 2,421.26㎡	
		一般学生用フィールドB	1面 6,851.63㎡	
		バレーコートB(兼テニスコート)	3面 1,260.00㎡	
		バスケット・バレーコートA(兼テニスコート)	6面 3,334.00㎡	
		ラグビー場	1面 9,945.00㎡	
		ゴルフ教場	15打席 1,183.14㎡	
		屋外プール	2面 3,969.00㎡	
		洋弓場	497.11㎡	
		多目的コート(後楽園)	1,407.00㎡	
		合計	110,200.13㎡	

(8)	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	完成年度については、令和4年度予算額を基本に、再度、経費の見積りを算出した。③は入試出願手続きWeb化により要項（入学案内）販売をとりやめたため。(4) 完成年度については、令和3年度予算額を基本に、再度、経費の見積りを算出した。(3) 完成年度については、令和2年度予算額を基本に、再度、経費の見積りを算出した。(2) 開設年度については、平成31年度予算に基づき再計算した。完成年度については、平成31年度予算額を基本に、再度、経費の見積りを算出した。(元) 共同研究費等は大学全体。図書購入費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
		教員1人当り研究費等	606千円 621千円	594千円 580千円 613千円 606千円 621千円	図書購入費	0千円	12,000千円	12,000千円	
	共同研究費等	190,041千円 149,064千円	143,597千円 160,069千円 166,988千円 190,041千円 151,670千円	設備購入費	50,000千円	9,093千円 10,000千円	34,667千円 32,363千円 21,608千円 9,093千円 10,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 1,465千円	第2年次 1,225千円	第3年次 1,225千円	第4年次 1,245千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			①手数料収入（入学検定料収入、試験料収入、証明手数料収入等） ②補助金収入（国庫補助金収入等） ③雑収入（入学案内売上収入等）						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	中央大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号					
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法学部	4	1,439	—	5,756	—	0.98	0.95		昭和29	—	
法律学科	4	882	—	3,528	学士(法学)	1.00	0.96	—	昭和29	東京都八王子市東中野742番1	
政治学科	4	389	—	1,556	学士(法学)	0.92	0.91	—	昭和29	同上	
国際企業関係法学科	4	168	—	672	学士(法学)	1.01	1.05	—	平成5	同上	
経済学部	4	1,062	—	4,248	—	1.01	1.12		昭和38	—	
経済学科	4	467	—	1,868	学士(経済学)	0.93	0.88	—	昭和38	東京都八王子市東中野742番1	
経済情報システム学科	4	180	—	720	学士(経済学)	0.95	0.86	—	昭和38	同上	
国際経済学科	4	265	—	1,060	学士(経済学)	1.03	1.42	—	昭和38	同上	
公共・環境経済学科	4	150	—	600	学士(経済学)	1.29	1.63	—	平成5	同上	
商学部	4	1,020	—	4,080	—	1.01	1.13	令和元	昭和38	—	
経営学科	4	300	—	1,200	学士(商学)	1.02	1.23	令和元	昭和38	東京都八王子市東中野742番1	
会計学科	4	300	—	1,200	学士(商学)	1.01	1.08	令和元	昭和38	同上	
国際マーケティング学科	4	300	—	1,200	学士(商学)	0.99	1.01	令和元	昭和38	同上	
金融学科	4	120	—	480	学士(商学)	1.08	1.35	令和元	平成6	同上	
理工学部	4	1,020	—	4,080	—	0.98	1.16		昭和24	—	
数学科	4	70	—	280	学士(理学)	1.06	1.42	—	昭和37	東京都文京区春日一丁目13番27号	
物理学科	4	70	—	280	学士(理学)	1.06	1.30	—	昭和37	同上	
都市環境学科	4	90	—	360	学士(工学)	0.97	1.23	—	昭和24	同上	
精密機械工学科	4	145	—	580	学士(工学)	0.91	0.94	—	昭和24	同上	
電気電子情報通信工学科	4	135	—	540	学士(工学)	0.96	1.12	—	昭和24	同上	
応用化学科	4	145	—	580	学士(工学)	0.98	1.14	—	昭和24	同上	
ビジネスデータサイエンス学科	4	115	—	460	学士(工学)	1.03	1.19	—	昭和37	同上	
情報工学科	4	100	—	400	学士(工学)	1.01	1.29	—	平成4	同上	
生命科学科	4	75	—	300	学士(理学)	0.99	1.28	—	平成20	同上	
人間総合理工学科	4	75	—	300	学士(工学)	0.96	0.98	—	平成25	同上	
文学部	4	990	—	3,960	—				平成18	—	
人文社会学科	4	990	—	3,960	学士(文学) 学士(史学) 学士(哲学) 学士(社会学) 学士(教育学)	1.04	1.17	—	平成18	東京都八王子市東中野742番1	
総合政策学部	4	300	—	1,200	—	1.01	1.09		平成5	—	
政策科学科	4	150	—	600	学士(総合政策)	1.02	1.04	—	平成5	東京都八王子市東中野742番1	
国際政策文化学科	4	150	—	600	学士(総合政策)	0.99	1.14	—	平成5	同上	

国際経営学部	4	300	—	1,200	—	0.99	0.94	—	令和元	—	
国際経営学科	4	300	—	1,200	学士 (国際経営学)	0.99	0.94	—	令和元	東京都八王子市東中野742番1	令和元年度学部の設置（届出）
国際情報学部	4	150	—	600	—	1.00	1.02	—	令和元	—	
国際情報学科	4	150	—	600	学士 (国際情報)	1.00	1.02	—	令和元	東京都新宿区 市谷田町一丁目18番	令和元年度学部の設置（届出）
大学全体	4	6,281	—	25,124	—	—	—	—	—	—	
通信教育部 (法学部通信教育課程)	4	3,000	—	12,000	学士 (法学)	0.13	0.10	—	昭和25	東京都八王子市東中野742番1	

大学の名称	中央大学大学院					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	3	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度
法学研究科 (博士課程前期課程)	2	73	—	146	—	0.15	0.21	—	昭和26	—
公法専攻 (博士課程前期課程)	2	8	—	16	修士 (法学)	0.12	0.12	—	昭和55	東京都八王子市東中野742番1
民事法専攻 (博士課程前期課程)	2	20	—	40	修士 (法学)	0.22	0.35	—	昭和26	同上
刑事法専攻 (博士課程前期課程)	2	10	—	20	修士 (法学)	0.50	0.70	—	昭和26	同上
国際企業関係法専攻 (博士課程前期課程)	2	20	—	40	修士 (法学)	0.00	0.00	—	平成9	同上
政治学専攻 (博士課程前期課程)	2	15	—	30	修士 (政治学)	0.06	0.06	—	昭和26	同上
法学研究科 (博士課程後期課程)	3	28	—	84	—	0.19	0.14	—	昭和28	—
公法専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (法学)	0.55	0.33	—	昭和55	東京都八王子市東中野742番1
民事法専攻 (博士課程後期課程)	3	7	—	21	博士 (法学)	0.09	0.14	—	昭和28	同上
刑事法専攻 (博士課程後期課程)	3	5	—	15	博士 (法学)	0.26	0.00	—	昭和28	同上
国際企業関係法専攻 (博士課程後期課程)	3	10	—	30	博士 (法学)	0.13	0.20	—	平成11	同上
政治学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (政治学)	0.22	0.00	—	昭和28	同上
経済学研究科 経済学専攻 (博士課程前期課程)	2	50	—	100	修士 (経済学)	0.36	0.34	—	昭和26	東京都八王子市東中野742番1
経済学専攻 (博士課程後期課程)	3	10	—	30	博士 (経済学) 博士 (会計学) 博士 (経営学)	0.20	0.20	—	昭和36	同上

商学研究科											
商学専攻 (博士課程前期課程)	2	25	—	50	修士 (商学)	0.48	0.68	—	昭和26	東京都八王子市東中野742番1	
商学専攻 (博士課程後期課程)	3	5	—	15	博士 (商学) 博士 (経営学) 博士 (会計学) 博士 (経済学) 博士 (金融学)	0.26	0.40	—	昭和29	同 上	
理工学研究科	2	347	—	694	—	1.03	0.97	—	昭和28	—	
(博士課程前期課程)											
数学専攻 (博士課程前期課程)	2	25	—	50	修士 (理学)	0.38	0.28	—	平成3	東京都文京区春日一丁目13番27号	
物理学専攻 (博士課程前期課程)	2	25	—	50	修士 (理学)	1.00	1.04	—	昭和42	同 上	
都市人間環境学専攻 (博士課程前期課程)	2	60	—	120	修士 (工学)	1.00	1.03	—	昭和28	同 上	
精密工学専攻 (博士課程前期課程)	2	52	—	104	修士 (工学)	1.39	1.32	—	昭和30	同 上	
電気電子情報通信工学専攻 (博士課程前期課程)	2	45	—	90	修士 (工学)	1.56	1.28	—	平成29	同 上	
応用化学専攻 (博士課程前期課程)	2	45	—	90	修士 (工学)	1.15	1.26	—	昭和30	同 上	
ビジネスデータサイエンス専攻 (博士課程前期課程)	2	30	—	60	修士 (工学)	0.94	0.73	—	平成3	同 上	
情報工学専攻 (博士課程前期課程)	2	40	—	80	修士 (工学)	0.66	0.65	—	平成29	同 上	
生命科学専攻 (博士課程前期課程)	2	25	—	50	修士 (理学) 修士 (工学)	0.58	0.40	—	平成24	同 上	
理工学研究科 (博士課程後期課程)	3	29	—	87	—	0.60	0.20	—	昭和30	—	
数学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (理学)	0.33	0.00	—	平成6	東京都文京区春日一丁目13番27号	
物理学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (理学)	0.66	0.33	—	平成3	同 上	
都市人間環境学専攻 (博士課程後期課程)	3	5	—	15	博士 (工学)	0.80	0.00	—	昭和30	同 上	
精密工学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (工学)	0.77	0.33	—	昭和39	同 上	
応用化学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (工学)	1.33	0.33	—	昭和39	同 上	
ビジネスデータサイエンス専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (工学)	0.55	0.66	—	平成10	同 上	
生命科学専攻 (博士課程後期課程)	3	2	—	6	博士 (理学) 博士 (工学)	0.16	0.00	—	平成24	同 上	
電気・情報系専攻 (博士課程後期課程)	3	7	—	21	博士 (工学)	0.33	0.14	—	平成29	同 上	

文学研究科 (博士課程前期課程)	2	80	—	160	—	0.54	0.56	—	昭和30	—	
国文学専攻 (博士課程前期課程)	2	10	—	20	修士 (文学)	0.55	0.30	—	昭和31	同	東京都八王子市東中野742番1
英文学専攻 (博士課程前期課程)	2	10	—	20	修士 (文学)	0.35	0.30	—	昭和31	同	上
独文学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (文学)	0.80	0.80	—	昭和31	同	上
仏文学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (文学)	0.40	0.20	—	昭和30	同	上
中国言語文化専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (文学)	0.70	1.20	—	平成18	同	上
日本史学専攻 (博士課程前期課程)	2	7	—	14	修士 (史学)	1.00	1.00	—	昭和38	同	上
東洋史学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (史学)	0.40	0.40	—	昭和38	同	上
西洋史学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (史学)	0.60	0.60	—	昭和37	同	上
哲学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (哲学)	0.50	0.80	—	昭和31	同	上
社会学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (社会学)	0.80	0.80	—	昭和37	同	上
社会情報学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (社会情報学)	0.50	0.80	—	平成7	同	上
教育学専攻 (博士課程前期課程)	2	5	—	10	修士 (教育学)	0.50	0.60	—	平成4	同	上
心理学専攻 (博士課程前期課程)	2	8	—	16	修士 (心理学)	0.24	0.12	—	平成12	同	上
文学研究科 (博士課程後期課程)	3	46	—	138	—	0.17	0.21	—	昭和37	—	
国文学専攻 (博士課程後期課程)	3	5	—	15	博士 (文学)	0.26	0.20	—	昭和38	同	東京都八王子市東中野742番1
英文学専攻 (博士課程後期課程)	3	5	—	15	博士 (文学)	0.06	0.20	—	昭和39	同	上
独文学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (文学)	0.00	0.00	—	昭和37	同	上
仏文学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (文学)	0.00	0.00	—	昭和37	同	上
中国言語文化専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (文学)	0.11	0.33	—	平成20	同	上
日本史学専攻 (博士課程後期課程)	3	5	—	15	博士 (史学)	0.46	0.80	—	昭和37	同	上
東洋史学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (史学)	0.11	0.00	—	昭和38	同	上
西洋史学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (史学)	0.11	0.00	—	平成6	同	上
哲学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (哲学)	0.11	0.33	—	昭和37	同	上

社会学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (社会学)	0.44	0.33	—	昭和40	同	上
社会情報学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (社会情報学)	0.22	0.00	—	平成9	同	上
教育学専攻 (博士課程後期課程)	3	3	—	9	博士 (教育学)	0.00	0.00	—	平成6	同	上
心理学専攻 (博士課程後期課程)	3	4	—	12	博士 (心理学)	0.25	0.25	—	平成14	同	上
総合政策研究科											
総合政策専攻 (博士課程前期課程)	2	40	—	80	修士 (総合政策)	0.11	0.10	—	平成9	東京都八王子市東中野742番1	
総合政策専攻 (博士課程後期課程)	3	10	—	30	博士 (総合政策) 博士 (学術)	0.06	0.10	—	平成11	同	上
戦略経営研究科											
ビジネス科学専攻 (博士課程後期課程)	3	12	—	36	博士 (経営管理) 博士 (学術)	0.00	0.00	—	平成22	東京都文京区春日一丁目13番27号	
大学院博士課程前期課程全体	2	615	—	1,230	—	0.72	0.70	—	—	—	—
大学院博士課程後期課程全体	3	140	—	420	—	0.25	0.17	—	—	—	—
大学院全体	—	755	—	1,650	—	—	—	—	—	—	—
法務研究科											
法務専攻 (専門職学位課程)	3	200	—	600	法務博士 (専門職)	0.52	0.66	—	平成16	東京都新宿区市谷本村町42番8	
戦略経営研究科											
戦略経営専攻 (専門職学位課程)	2	80	—	160	経営修士 (専門職)	0.87	0.71	—	平成20	東京都文京区春日一丁目13番27号	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際経営学部 国際経営学科>

(1) -① 担当教員表

※個人情報が含まれるため非公開

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・石川利治教授が平成31年4月から専任教授として就任し、「経済地理学」、「入門演習」を担当する。
- ・河合久教授が平成31年4月から専任教授として就任し、「入門演習」、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」、「専門演習Ⅴ・卒業論文」を担当する。
- ・白田佳子教授の就任辞退により、「リスクマネジメント論」は兼任の平澤敦教授が、「倒産分析論」は兼任の山田哲弘准教授が担当予定とし、「入門演習」は鳥居昭夫教授が担当する。
- ・高橋一郎氏が平成31年4月から専任教授として就任し、「経済学入門」、「ミクロ経済学」、「入門演習」を担当する。
- ・平成32年4月に就任予定であった鳥居昭夫教授が平成31年4月から就任し、「入門演習」、「数学」を追加で担当する。
- ・兼任の中迫俊逸教授が平成31年4月から専任教授として就任し、「英語ビジネスコミュニケーション論」、「入門演習」、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」、「専門演習Ⅴ・卒業論文」、「FLP演習A」、「FLP演習B」、「FLP演習C」を担当する。
- ・病氣療養の理由により、日高克平教授の就任を平成31年4月から平成32年4月に変更し、「入門演習」は河合久教授が担当する。
- ・SINGH, Mahendra氏が平成31年4月から准教授として就任し、「経営学入門」、「国際経営論」、「入門演習」を担当する。
- ・GORHAM, Jon氏が平成31年4月から助教として就任し、「アカデミック英語Ⅰ」、「アカデミック英語Ⅱ」、「Adaptive LearningⅠ」、「Adaptive LearningⅡ」、「Adaptive LearningⅢ」を担当する。
- ・GOMMERMAN, Robert B. 講師が平成31年4月から助教として就任し、「アカデミック英語Ⅰ」、「アカデミック英語Ⅱ」、「アカデミック英語Ⅲ」、「Adaptive LearningⅠ」、「Adaptive LearningⅡ」、「Adaptive LearningⅢ」を担当する。
- ・林光洋教授が就任辞退し、「国際開発論」、「国際協力論」、「FLP演習A」、「FLP演習B」、「FLP演習C」は兼任教授として担当し、「Field StudiesⅠ」、「Field StudiesⅡ」、「Field StudiesⅢ」は、咲川孝教授及び山田恭稔教授が履修者数に合わせて担当コマ数を調整する。「入門演習」、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」、「専門演習Ⅴ・卒業論文」は、中迫俊逸教授が担当する。
- ・愛場吉子兼任講師の就任辞退により、「Adaptive LearningⅠ」、「Adaptive LearningⅡ」、「Adaptive LearningⅢ」は、GORHAM, Jon助教及びGOMMERMAN, Robert B. 助教が担当し、「英語ビジネスコミュニケーション論」、「英語ビジネス交渉論」は中迫俊逸教授が担当する。
- ・「経営学入門」は、追加で木村有里教授、野間口隆郎教授、SINGH, Mahendra准教授、姜英英助教が担当する。
- ・「経済学入門」は、追加で高橋一郎教授、WANG, George兼任講師が担当する。
- ・「ミクロ経済学」は、追加で高橋一郎教授、DU, Juan兼任講師が担当する。
- ・「経営統計入門」は、楊川助教に代わり、中野純司教授、GUPTA, Pragma兼任講師、杉本一郎兼任講師が担当する。
- ・「経済地理学」は、中村大輔准教授に代わり、石川利治教授が担当する。
- ・「環境学」は、中野（淳良）智子兼任教授に代わり、西川可穂子兼任教授が担当する。これに伴って、中野（淳良）智子兼任教授、西川可穂子兼任教授の就任年月を変更する。
- ・「データサイエンス」は、坂田幸繁兼任教授に代わり、南和宏兼任講師が担当する。
- ・「化学」は、芝本幸平兼任講師と藤田隆史兼任講師がオムニバス方式で担当する。
- ・「ビジネスコミュニケーション」は、堀真由美教授と倉田紀子助教が共同担当する。
- ・伊藤秀彦兼任講師、久保美幸兼任講師、KENNY, Patrick Philip兼任講師、四戸慶介兼任講師の就任辞退により、「アカデミック英語Ⅰ」、「アカデミック英語Ⅱ」、「アカデミック英語Ⅲ」は、GOMMERMAN, Robert B助教、GORHAM, Jon助教、BARNARD, David Alan兼任講師、Baldwin, David兼任講師、HAWKING, Richard兼任講師、LACEY, John Thomas兼任講師が担当する。これに伴い、BARNARD, David Alan兼任講師、Baldwin, David兼任講師、HAWKING, Richard兼任講師、LACEY, John Thomas兼任講師の就任年月を変更する。
- ・浦真佐子兼任講師の就任辞退により、「スペイン語Ⅰ」、「スペイン語Ⅱ」、「スペイン語Ⅲ」、「スペイン語Ⅳ」は、浜下賢兼任講師、FIGUEROA, Rafael兼任講師、LAMADRID Cruz de Matsumura, Marcela兼任講師が担当する。
- ・「Global StudiesⅠ」の担当者に綿貫雅一兼任講師を追加し、就任年月を変更する。
- ・中谷康司兼任助教の身分昇格により職名を「兼任准教授」に変更する。
- ・全学共通科目の教育体制の見直しによる担当者の変更に伴い「短期留学プログラムⅠ」、「短期留学プログラムⅡ」の担当者を小田悠生兼任准教授、中野学而兼任准教授、本田貴久兼任准教授、REAR, David兼任准教授、BORIES, Laurence兼任講師から、小野潮兼任教授、BARFIELD, William Andrew兼任教授、平川真規子兼任教授、森光兼任教授、福田純也兼任教授、吉田達兼任教授、NAIB, Nathan Romaric兼任講師に変更する。また、「短期留学プログラムⅢ」、「短期留学プログラムⅣ」の担当者をHESSE, Stephen兼任教授、近藤まりあ兼任教授、山城雅江兼任教授から、一政史織兼任教授、HARRISON, Brian兼任教授、中野学而兼任教授、安藤香織兼任助教、平繁佳織兼任助教に変更する。「グローバル・チュートリアル」の担当者を武石智香子兼任教授から、MORTON, Robert兼任教授、韓応飛兼任講師、櫻井涉兼任講師、津田明兼任講師、増田亜兼任講師に変更する。「インターネット&情報セキュリティ論」、「グローバルICTプレゼンテーション」、「グローバルICT教育リテラシー演習」の未開講に伴い、竹田信夫兼任教授、佐藤文博兼任教授を削除するとともに、鳥居昭夫兼任教授の担当科目から「グローバルICTプレゼンテーション」、「グローバルICT教育リテラシー演習」を削除する。「専門インターンシップ」の担当者として鈴木ひろみ兼任教授を追加する。「FLP演習A」の担当者から武石智香子兼任教授、HARRISON, Brian兼任教授を削除し、中川康弘兼任教授を追加する。「FLP演習B」の担当者からHARRISON, Brian兼任教授を削除し、「FLP演習B」、「FLP演習C」の担当者に中谷康司兼任教授を追加する。
- ・「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の科目再編に伴い、原正人兼任教授、三船毅兼任教授、江川章兼任教授を削除し、「日本事情」の担当者としてCANTOR, Gary Warren兼任教授、高橋慎也兼任教授、丹治竜郎兼任教授、中川恭明兼任教授を追加する。
- ・日本語科目の担当者の変更に伴い、「日本語AⅠ」の担当者を中川康弘兼任教授から吉田千春兼任助教に変更する。「日本語AⅡ」の担当者を谷口すみ子兼任講師から田仲正江兼任講師に変更。「日本語AⅢ」の担当者に彦根千澄兼任講師を追加する。「日本語AⅣ」の担当者を中川康弘兼任教授から三松国宏兼任講師に変更する。「日本語BⅠ」の担当者を中川康弘兼任教授、田仲正江兼任講師から吉田千春兼任助教、金子比呂子兼任講師、田口みゆき兼任講師、吉田雅子兼任講師に変更する。「日本語BⅡ」の担当者を二宮理佳兼任教授、谷口すみ子兼任講師から中川康弘兼任教授、石塚京子兼任講師、菅野真佐子兼任講師、吉田雅子兼任講師に変更する。「日本語BⅢ」の担当者を田仲正江兼任講師から吉田千春兼任助教、吉田雅子兼任講師に変更する。「日本語BⅣ」の担当者に中川康弘兼任教授、吉田雅子兼任講師を追加する。
- ・担当科目の変更に伴い、BARFIELD, William Andrew兼任教授、HARRISON, Brian兼任教授、金子比呂子兼任講師の就任年月を変更する。

【令和2年度】

- ・石川利治教授は、令和2年3月に定年退職し、「経済地理学」は中村大輔准教授が担当、「入門演習」は堀真由美教授が担当する。
- ・病気療養の理由により、日高克平教授の就任を平成32年4月から令和3年4月に変更する。それに伴い、「入門演習」は田淵隆俊教授が担当し、「国際経営論」、「専門演習Ⅰ」はSINGH, Mahendra准教授が担当し、「多国籍企業論」は咲川孝教授、野間口隆郎教授、木村剛准教授、国松(山田)麻季准教授、SINGH, Mahendra准教授がオムニバス方式で担当する。
- ・「環境学」は、西川可穂子兼任教授から中野(浮貝)智子兼任教授に担当を変更する。
- ・「数学」は、嶺田政人兼任教授から田中未来兼任講師に担当を変更する。
- ・「生物学」は、境優兼担助教から内藤梨沙兼任講師に担当を変更する。
- ・矢島壮平兼任教授について、令和元年度に兼任講師から兼任教授に変更となったが、令和元年度の変更もれの修正により、職名を「兼任教授」に変更する。
- ・「数量分析」は、大坪弘教兼任講師から高橋一郎教授に担当を変更する。
- ・「経営学入門」は、追加でHELLER, Daniel Arturo教授が担当する。
- ・「経済学入門」は、追加で鳥居昭夫教授、DU, Juan兼任講師が担当する。
- ・「ミクロ経済学」は、追加で鳥居昭夫教授、WANG, George兼任講師が担当する。
- ・「国際開発論」、「国際協力論」はDumayas Arianne Delarosa助教、林光洋兼任教授がオムニバス方式で担当する。
- ・「会計学」は、冨塚嘉一兼任教授から原部代兼任講師に担当を変更する。
- ・「経営組織論」は、担当者を平澤哲兼任教授から木村有里教授に担当を変更する。
- ・「コーポレート・ガバナンスⅠ」は、青木英孝兼任教授からWaldenberger, Franz教授に担当を変更する。
- ・「マーケティング論」、「財務論」は、追加でWANG, George兼任講師が担当する。
- ・「中南米の経済史」は、内山直子兼任講師から松野哲朗兼任講師に担当を変更する。
- ・令和2年度新設科目の「特殊講義A」は、木村有里教授、咲川孝教授、野間口隆郎教授、木村剛准教授、姜英英助教がオムニバス方式で担当する。
- ・「アカデミック英語Ⅰ」は、安部佳子兼任講師、BARNARD, David Alan兼任講師の担当を削除し、DEVEREUX Julius James兼任講師を追加する。「アカデミック英語Ⅱ」は、安部佳子兼任講師、BARNARD, David Alan兼任講師の担当を削除し、DEVEREUX Julius James兼任講師を追加する。「アカデミック英語Ⅲ」は、BARNARD, David Alan兼任講師の担当を削除し、GORHAM, Jon助教、市川やよい兼任講師、DEVEREUX Julius James兼任講師、中島康雄兼任講師、前川司兼任講師、梁瀬千起兼任講師を追加する。「アカデミック英語Ⅳ」は、安部佳子兼任講師、曾良裕美子兼任講師、熊谷順子兼任講師、長沼ゆかり兼任講師、水野利紀兼任講師、山下智子兼任講師の担当を削除し、GOMMERMAN, Robert B助教、DEVEREUX Julius James兼任講師、GORHAM, Jon助教、市川やよい兼任講師、Baldwin, David兼任講師、HAWKING, Richard兼任講師、LACEY, John Thomas兼任講師の担当を追加する。
- ・「アドバンスト英語」は、安部佳子兼任講師の担当を削除し、DEVEREUX Julius James兼任講師が担当する。
- ・「スペイン語Ⅰ」は、LAMADRID Cruz de Matsumura, Marcela兼任講師からQuintero Garcia, Daniel兼任講師へ変更する。「スペイン語Ⅱ」は、Quintero Garcia, Daniel兼任講師が追加で担当する。
- ・日本語科目の担当の変更に伴い、「日本語AⅠ」は、吉田千春兼担助教の担当を削除する。「日本語AⅡ」は、二宮理佳兼任教授、田仲正江兼任講師の担当を削除し、吉田千春兼担助教の担当に変更する。「日本語AⅢ」は、彦根千澄兼任講師、藤原未雪兼任講師の担当を削除し、二宮理佳兼任教授の担当に変更する。「日本語AⅣ」は、三松国宏兼任講師の担当を削除する。「日本語BⅠ」は、吉田千春兼担助教、内田奈実兼任講師、金子比呂子兼任講師、笹目実兼任講師、藤原未雪兼任講師、吉田雅子兼任講師の担当を削除する。「日本語BⅡ」は、中川康弘兼任教授、石塚京子兼任講師、大高知児兼任講師、三松国宏兼任講師、吉澤由香里兼任講師、吉田雅子兼任講師の担当を削除し、新井直子兼任講師の担当を追加する。「日本語BⅢ」は、中川康弘兼任教授、吉田千春兼担助教、金子比呂子兼任講師、三松国宏兼任講師、吉田雅子兼任講師の担当を削除し、田口みゆき兼任講師の担当を追加する。「日本語BⅣ」は、中川康弘兼任教授、大高知児兼任講師、藤原未雪兼任講師、三松国宏兼任講師、吉田雅子兼任講師の担当を削除し、菅野真佐子兼任講師の担当を追加する。
- ・「Adaptive LearningⅠ」、「Adaptive LearningⅡ」はGORHAM, Jon助教の担当を削除し、長沼ゆかり兼任講師が担当する。「Adaptive LearningⅢ」はGORHAM, Jon助教、GOMMERMAN, Robert B. 助教の担当を削除し、市川やよい兼任講師が担当する。
- ・「Global StudiesⅠ」は、堀真由美教授の担当を削除し、中迫俊逸教授、HESSE, Stephen兼任教授の担当を追加する。「Global StudiesⅡ」、「Global StudiesⅢ」は、倉田紀子助教の担当を削除する。
- ・「ビジネスコミュニケーション」は、堀真由美教授と倉田紀子助教のオムニバス方式から、堀真由美教授の単独の担当へ変更する。
- ・「日本事情」は、丹治竜郎兼任教授の担当を削除し、小山憲司兼任教授の担当を追加する。
- ・「Field StudiesⅠ」、「Field StudiesⅡ」、「Field StudiesⅢ」は、咲川孝教授の担当を削除し、木村有里教授、国松(山田)麻季准教授を追加する。
- ・令和2年度新設科目の「インターンシップA」、「インターンシップB」は河合久教授、中迫俊逸教授が担当する。
- ・「入門演習」は、河合久教授、中迫俊逸教授の担当を削除し、HELLER, Daniel Arturo教授を追加する。
- ・「専門演習Ⅰ」は、河合久教授の担当を削除し、高橋一郎教授、姜英英助教が追加で担当する。
- ・「短期留学プログラムⅠ」、「短期留学プログラムⅡ」の未開講により、小野潮兼任教授、森光兼任教授、BARFIELD, William Andrew兼任教授、平川真規子兼任教授、福田純也兼任教授、吉田達兼担助教、NAIB, Nathan Romario兼任講師の担当を削除する。
- ・全学共通科目の教育体制の見直しにより、「短期留学プログラムⅢ」、「短期留学プログラムⅣ」は、李熒娘兼任教授、一政史織兼任教授、HARRISON, Brian兼任教授、中野学而兼任教授、安藤香織兼担助教の担当を削除し、平川真規子兼任教授、野沢恵美子兼任教授、李里花兼任教授に変更する。「グローバル・テュートリアル」は、Tin Tin Htun兼任講師の担当を追加する。「グローバル総合講座Ⅰ」は、海部健三兼任教授の担当を削除し、牛嶋仁兼任教授の担当を追加する。
- ・「FLP演習A」は、黒田絵美子兼任教授、辻泉兼任教授、西川可穂子兼任教授、野宮大志郎兼任教授、山崎朗兼任教授、盛田富容子兼任講師の担当を削除し、市場俊之兼任教授、伊藤晋兼任教授、清水武則兼任教授、鈴木俊幸兼任教授、谷下雅義兼任教授、中村彰宏兼任教授、鳴子博子兼任教授、星野智兼担助教、青木清隆兼任教授、小森谷徳純兼任教授、村井剛兼任教授、浦野遥兼任講師、荻野博司兼任講師、小澤勝彦兼任講師、花谷厚兼任講師、米田篤裕兼任講師、山崎恒成兼任講師の担当を追加する。
- ・「FLP演習B」は、黒田絵美子兼任教授、武石智香子兼任教授、辻泉兼任教授、野宮大志郎兼任教授、森正明兼任教授、山崎朗兼任教授、小森谷徳純兼任教授、稲葉誠兼任講師、盛田富容子兼任講師の担当を削除し、天田城介兼任教授、伊藤晋兼任教授、清水武則兼任教授、鈴木俊幸兼任教授、関有一兼任教授、高橋宏明兼任教授、谷下雅義兼任教授、鳴子博子兼任教授、荻田雅弘兼任教授、中川康弘兼任教授、村井剛兼任教授、荻野博司兼任講師、花谷厚兼任講師、山崎恒成兼任講師の担当を追加する。
- ・「FLP演習C」は、市場俊之兼任教授、牛嶋仁兼任教授、佐々木創兼任教授、野宮大志郎兼任教授、HARRISON, Brian兼任教授、森正明兼任教授、稲葉誠兼任講師の担当を削除し、天田城介兼任教授、伊藤晋兼任教授、工藤裕子兼任教授、清水武則兼任教授、鈴木俊幸兼任教授、関有一兼任教授、高橋宏明兼任教授、谷下雅義兼任教授、星野智兼担助教、松田美佐兼任教授、山崎朗兼任教授、小森谷徳純兼任教授、村井剛兼任教授、荻野博司兼任講師、米田篤裕兼任講師、盛田富容子兼任講師、山崎恒成兼任講師の担当を追加する。

【令和3年度】

- ・身分変更、昇格、新規採用による人事異動により、国松(山田)麻季准教授は教授に、楊川助教は准教授に、村上研一兼准教授は兼担教授に昇格、伊藤晋兼担教授は兼任講師に身分変更する。大坪弘教兼任講師は専任教員(准教授)に身分変更し、令和3年度は追加で「入門演習」、「専門演習Ⅰ」を担当する。
 - ・病気療養の理由により、日高克平教授の就任を令和4年4月に変更する。日高克平教授が担当予定であった「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」はSINGH, Mahendra准教授が担当する。
 - ・「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」は上記変更の他、河合久教授を削除し、高橋一郎教授、姜英英助教を追加する。
 - ・担当者の交代により、「経営組織論」は木村有里教授に代わり平澤哲兼担教授が、「国際会計論」は石橋武昭兼任講師に代わり志目健二兼任講師が、「国際経済学」は綿貫雅一兼任講師に代わりEUM, Wonsub兼任講師が、「中国語ビジネスコミュニケーション論」は申淑子教授に代わり楊川准教授が、「政治学」は古賀光生兼担教授に代わり三船毅兼担教授が、「産業クラスター論」は山崎朗兼担教授に代わり北嶋守兼任講師が、「アントレプレナー論」は中村寛樹兼担教授に代わり沖田貴史兼任講師が、「中南米の政治・歴史」は安井伸兼担講師に代わり舟木律子兼担教授が、「中南米経済論」は綿貫雅一兼任講師に代わり松野哲朗兼任講師が、「法学」は中田達也兼任講師に代わり青木望美兼任講師が、「哲学」は濱岡剛兼担教授に代わり竹中真也兼任講師が担当する。
 - ・「入門演習」は鳥居昭夫教授、HELLER, Daniel Arturoを削除する。
 - ・「専門演習Ⅰ」は高橋一郎教授、鳥居昭夫教授を削除し、楊川准教授を追加する。
 - ・「Field Studies Ⅰ」は木村有里教授、国松(山田)麻季教授を削除、深町英夫教授を担当する。「Field Studies Ⅱ」、「Field Studies Ⅲ」は木村有里教授、国松(山田)麻季教授を削除し、咲川孝教授を追加する。
 - ・「特殊講義A」は河合久教授、国松(山田)麻季教授、楊川准教授を追加し、国松(山田)麻季教授、楊川准教授はオムニバス形式で担当する。
 - ・「Global Studies Ⅰ」はHESE, Stephen兼担教授を削除し、飯田朝子教授、張用振准教授、Dumayas Arianne Delarosa助教を追加する。
 - ・「Adaptive Learning Ⅰ」、「Adaptive Learning Ⅱ」はGOMMERMAN, Robert B助教を削除する。
 - ・「アカデミック英語Ⅰ」はGORHAM, Jon助教、中島康雄兼任講師を削除し、SCHIEBER, Sophie兼任講師を追加、「アカデミック英語Ⅱ」はGORHAM, Jon助教、中島康雄兼任講師を削除し、SCHIEBER, Sophie兼任講師を追加、「アカデミック英語Ⅲ」は中島康雄兼任講師、HAWKING, Richard兼任講師を削除し、ARROWSMITH, Paul兼任講師、SCHIEBER, Sophie兼任講師を追加、「アカデミック英語Ⅳ」は中島康雄兼任講師、HAWKING, Richard兼任講師を削除し、ARROWSMITH, Paul兼任講師、SCHIEBER, Sophie兼任講師を追加する。
 - ・「アドバンスト英語」は熊谷順子兼任講師、DEVEREUX Julius James兼任講師、長沼ゆかり兼任講師を削除し、前川司兼任講師を追加する。
 - ・「国際開発論」、「国際協力論」は林光洋兼担教授を削除し、オムニバス形式を解除する。
 - ・「日本事情」はCANTOR, Gary Warren兼担教授、小山憲司兼担教授、高橋慎也兼担教授、中川恭明兼担教授を削除し、富塚昌輝兼担教授、林正義兼担教授を追加する。
 - ・「日本語BⅠ」は三松国宏兼任講師を削除し、中川康弘兼担教授を追加する。「日本語BⅣ」は笹目実兼任講師を削除し、新井直子兼任講師、藤原未雪兼任講師を追加する。
 - ・「スペイン語Ⅰ」はQuintero Garcia, Daniel兼任講師を削除する。「スペイン語Ⅱ」はQuintero Garcia, Daniel兼任講師、LAMADRID Cruz de Matsumura, Marcela兼任講師を削除する。「スペイン語Ⅲ」、「スペイン語Ⅳ」はLAMADRID Cruz de Matsumura, Marcela兼任講師を削除し、Quintero Garcia, Daniel兼任講師を追加する。
 - ・「財務論」は市村誠兼担教授を削除する。
 - ・市川やよい兼任講師について、年齢の記載の誤りにより、年齢を50に修正する。
 - ・関林亨平兼任講師について、年齢の記載の誤りにより、年齢を65に修正する。
 - ・GUPTA, Pragya兼任講師について、年齢の記載の誤りにより、年齢を34に修正する。
- 以下に学部間共通科目群及び随意科目の新設並びに担当教員の変更について記載する。
- ・「短期留学プログラムⅢ」、「短期留学プログラムⅣ」の休講に伴い、平川真規子兼担教授、MORTON, Robert兼担教授、野沢恵美子兼担教授、李里花兼担教授、平繁佳織兼担教授を削除する。
 - ・教育体制の見直しによる担当者の変更に伴い、「グローバル総合講座」は牛嶋仁兼担教授、武石智香子兼担教授、中野(淳貝)智子兼担教授、西川可穂子兼担教授、HESE, Stephen兼担教授を削除し、市川伸子兼任講師、大沢真知子兼任講師、GUPTA, Prachi兼任講師、SUNAM, Kumar Ramesh兼任講師、Tin Tin Htun兼任講師、出口真紀子兼任講師、山下梓兼任講師を追加する。「グローバル遠隔ラーニング」はBARFIELD, William Andrew兼担教授を削除し、武石智香子兼担教授を追加する。「FLP演習A」は中迫俊逸教授、市場俊之兼担教授、加納樹里兼担教授、小峯力兼担教授、清水武則兼担教授、鈴木俊幸兼担教授、谷下雅義兼担教授、堤和通兼担教授、布目靖則兼担教授、星野智兼担教授、小森谷徳純兼担教授、中谷康司兼担教授、西田治文兼担教授、浦野遥兼任講師、米田篤裕兼任講師を削除し、山田恭稔教授、川崎一泰兼担教授、HOTES, Stefan兼担教授、宮崎伸一兼担教授、山崎 朗兼担教授、阿部太輔兼担助教を追加する。「FLP演習B」は関有一兼担教授、高橋宏明兼担教授、堤和通兼担教授、西川可穂子兼担教授、布目靖則兼担教授、宮崎伸一兼担教授を削除し、山田恭稔教授、中村彰宏兼担教授、星野智兼担教授、青木清隆兼担教授、小澤勝彦兼任講師、米田篤裕兼任講師を追加する。「FLP演習C」は黒田絵美子兼担教授、武石智香子兼担教授、辻泉兼担教授、堤和通兼担教授、星野智兼担教授、松田美佐兼担教授、宮崎伸一兼担教授、山崎朗兼担教授、小森谷徳純兼担教授、米田篤裕兼任講師、盛田富容子兼任講師を削除し、山田恭稔教授、市場俊之兼担教授、鳴子博子兼担教授、藪田雅弘兼担教授、中川康弘兼担教授、花谷厚兼任講師を追加する。
 - ・「AI・データサイエンスと現代社会」の新設に伴い、中野純司教授、岡嶋裕史兼担教授、神谷直樹兼担教授、松崎和賢兼担教授、丸山宏兼任講師が担当する。
 - ・「AI・データサイエンスツールⅠ」の新設に伴い、武石智香子兼担教授、安野智子兼担教授が担当する。
 - ・「AI・データサイエンスツールⅡ」の新設に伴い、飯尾淳兼担教授が担当する。
 - ・「AI・データサイエンスツールⅢ」の新設に伴い、武石智香子兼担教授、酒折文武兼担教授、中村周史兼担教授が担当する。
 - ・「AI・データサイエンスツールⅣ」の新設に伴い、酒折文武兼担教授、井田佳祐兼任講師が担当する。
 - ・「AI・データサイエンス総合」の新設に伴い、武石智香子兼担教授、樋口知之兼担教授、堀内恵兼担教授、宮下紘兼担教授、安野智子兼担教授、鳥居鮎太郎兼担教授、中村周史兼担教授、家中仁兼任講師、砂金信一郎兼任講師、小堀恭志兼任講師、福島直央兼任講師、森本栄一兼任講師が担当する。
 - ・「学術情報の探索・活用法」は関野 満夫兼担教授を削除し、三浦俊彦兼担教授、尹智鉉兼担教授を追加する。

【令和4年度】

- ・身分変更、昇格、新規採用による人事異動により、木村 剛准教授・中村 大輔准教授は教授に、倉田 紀子助教は准教授に、舟木 律子兼任准教授は兼任教授に、山浦アンヘラ兼任講師は兼任助教に、神谷 直樹兼任教授は兼任講師に身分を変更する。
- ・新規採用により佐々木 孝輔助教が着任し、「特殊講義A」を担当する。また、「経営統計入門」をGUPTA, Pragma兼任講師に代わり担当する。
- ・定年退職により高橋 一郎教授が退職し、令和3年度担当していた「数量分析」「ミクロ経済学」「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」は代わりに大坪 弘教准教授が担当し、「経済学入門」は代わりに楊 川准教授が担当する。「入門演習」は新たな後任を立てず、既存の担当教員（倉田 紀子准教授、Dumayas Arianne Delarosa助教）が複数講座開講する。
- ・病氣療養の理由により、日高克平教授の就任を令和5年4月に変更する。日高克平教授が担当予定であった「専門演習Ⅳ」、「専門演習Ⅴ・卒業論文」はSINGH, Mahendra准教授が担当する。
- ・「戦略経営論」はオムニバス形式での実施に変更する。
- ・小峯力兼任准教授について、保有学位の記載に誤りがあったため、「博士（救命救急学）」に修正する。
- ・韓応飛兼任講師について、保有学位の記載に誤りがあったため、「修士（国際経済法学）」に修正する。

担当者交代について以下に記載する。

- ・「宗教学」は保坂 俊司兼任教授を削除し、村山 和之兼任講師を追加する。
- ・「政治学」は三船 毅兼任教授を削除し、中村 勝己兼任講師を追加する。
- ・「数学」は田中 未求兼任講師を削除し、中野 純司教授を追加する。
- ・「ミクロ経済学」は鳥居 昭夫教授、DU, Juan兼任講師を削除し、楊 川准教授を追加する。
- ・「労働経済学」は阿部 正浩兼任教授を削除し、松浦 司兼任准教授を追加する。
- ・「国際経済学」はEUM, Wonsub兼任講師を削除し、油谷 博司教授を追加する。
- ・「グローバル化と情報法」は平野 晋兼任教授を削除し、国松（山田） 麻季教授を追加する。
- ・「実験経済学」は瀧澤 弘和兼任教授を削除し、大坪 弘教准教授を追加する。
- ・「比較金融システム論」は井村 進哉兼任教授を削除し、築田 優兼任講師を追加する。
- ・「経済地理学」は中村 大輔教授を削除し、田淵 隆俊教授を追加する。
- ・「中国の経済史」は牧野 文夫兼任講師を削除し、姜 英英助教を追加する。
- ・「中国経済論」は唐 成兼任教授を削除し、陳 建安教授を追加する。
- ・「アカデミック英語Ⅰ」はSCHIEBER, Sophie兼任講師、DEVEREUX, Julius James兼任講師、前川 司兼任講師、水野 利紀兼任講師を削除し、GORHAM, Jon助教、市川 やよい兼任講師、AYCOCK, Brian兼任講師、HOWELL, William Wayne兼任講師、PATERSON, Rab Dunsmore兼任講師を追加する。
- ・「アカデミック英語Ⅱ」はSCHIEBER, Sophie兼任講師、DEVEREUX, Julius James兼任講師、前川 司兼任講師、水野 利紀兼任講師を削除し、GORHAM, Jon助教、市川 やよい兼任講師、AYCOCK, Brian兼任講師、CONAWAY, Brennan James兼任講師、HOWELL, William Wayne兼任講師を追加する。
- ・「アカデミック英語Ⅲ」はSCHIEBER, Sophie兼任講師、DEVEREUX, Julius James兼任講師、前川 司兼任講師、LACEY, John Thomas兼任講師を削除し、AYCOCK, Brian兼任講師、CONAWAY, Brennan James兼任講師、HOWELL, William Wayne兼任講師、PATERSON, Rab Dunsmore兼任講師を追加する。
- ・「アカデミック英語Ⅳ」はSCHIEBER, Sophie兼任講師、DEVEREUX, Julius James兼任講師、前川 司兼任講師、LACEY, John Thomas兼任講師を削除し、AYCOCK, Brian兼任講師、CONAWAY, Brennan James兼任講師、HOWELL, William Wayne兼任講師、PATERSON, Rab Dunsmore兼任講師を追加する。
- ・「日本事情」は富塚 昌輝兼任教授、林 正兼兼任教授を削除し、CANTOR, Gary Warren兼任教授を追加する。
- ・「Field Studies Ⅱ」、「Field Studies Ⅲ」は咲川 孝教授を削除し、深町 英夫教授を追加する。
- ・「インターンシップA」、「インターンシップB」は河合 久教授、中迫 俊逸教授を削除し、野間口 隆郎教授、深町 英夫教授、山田 恭稔教授、国松（山田） 麻季教授、楊 川准教授を追加する。
- ・「専門演習Ⅰ」は中 淑子教授を削除し、堀 眞由美教授、倉田 紀子准教授、Dumayas Arianne Delarosa助教を追加する。
- ・「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」は鳥居 昭夫教授を削除し、楊 川准教授を追加する。
- ・「専門演習Ⅳ」は河合 久教授を削除し、大坪 弘教准教授、姜 英英助教を追加する。
- ・「専門演習Ⅴ・卒業論文」は河合 久教授を削除し、大坪 弘教准教授、姜 英英助教を追加する。

担当者の追加について以下に記載する。

- ・「財務論」は市村 誠兼准教授が追加で担当する。
- ・「特殊講義A」は中村 潤教授が追加で担当する。
- ・「スペイン語Ⅰ」、「スペイン語Ⅱ」はQuintero Garcia, Daniel兼任講師が追加で担当する。
- ・「日本語Ⅱ」は秋山 幸兼任講師が追加で担当する。
- ・「特殊講義C」は田 園兼任講師、李 洵兼任講師が追加で担当する。

担当者の削除については以下に記載する。

- ・「経済学入門」は鳥居 昭夫教授、DU, Juan兼任講師を削除する。
- ・「マーケティング論」は久保 知一兼任教授を削除する。
- ・「アドバンスト英語」は前川 司兼任講師を削除する。現在、後期開講に向け、後任の兼任講師の手続準備を進めている。
- ・「Global Studies Ⅰ」は飯田 朝子教授、中迫 俊逸教授、張 用振准教授を削除する。
- ・「入門演習」は田淵 隆俊教授、中村 大輔教授、大坪 弘教准教授を削除する。

以下に学部間共通科目群及び随意科目の新設並びに担当教員の変更について記載する。

- ・「グローバル・テュートリアル」はMORTON, Robert兼任教授を削除する。
- ・「グローバル集中講義」は市川 伸子兼任講師を削除し、小橋 仁啓兼任講師を追加する。
- ・「FLP演習A」は数田 雅弘兼任教授、青木 清隆兼任教授、伊藤 晋兼任講師を削除し、潮 清孝兼任教授、檀 一平太兼任教授、堤 和通兼任教授、石山（松木） 智恵兼任講師、米田 篤裕兼任講師を追加する。
- ・「FLP演習B」は中迫 俊逸教授、市場 俊之兼任教授、加納 樹里兼任教授、小峯 力兼任教授、清水 武則兼任教授、鈴木 俊幸兼任教授、谷下 雅義兼任教授、西田 治文兼任教授、星野 智兼兼任教授、中谷 康司兼任教授、米田 篤裕兼任講師を削除し、川崎 一泰兼任教授、HOTES, Stefan兼任教授、宮崎 伸一兼任教授、山崎 剛兼任教授、阿部 太輔兼任助教、石山（松木） 智恵兼任講師を追加する。
- ・「FLP演習C」は山田 恭稔教授、加納 樹里兼任教授、関 有一兼任教授、高橋 宏明兼任教授、西川 可穂子兼任教授、布目 靖則兼任教授を削除し、堤 和通兼任教授、中村 彰宏兼任教授、青木 清隆兼任教授、石山（松木） 智恵兼任講師、小澤 勝彦兼任講師、米田 篤裕兼任講師を追加する。
- ・「AI・データサイエンス総合」は宮下 紘兼任教授、小堀 恭志兼任講師を削除し、酒折 文武兼任教授、井田 佳祐兼任講師、佐々木 亮兼任講師、巢山（小岸） 剛兼任講師、高橋 誠人兼任講師を追加する。
- ・「AI・データサイエンスツールⅠ」は安野 智子兼任教授を削除し、佐々木 亮兼任講師を追加する。
- ・「AI・データサイエンス演習A(1)」、「AI・データサイエンス演習A(2)」の新設に伴い、飯尾 淳兼任教授、安野 智子兼任教授、酒折 文武兼任教授、中村 周史兼任教授が追加で担当する。
- ・「大学生のための論文作成の技法(基礎編)」、「大学生のための論文作成の技法(発展編)」の新設に伴い、伊 智鉦兼任教授が追加で担当する。
- ・「学術情報の探索・活用法」は伊 智鉦兼任教授を削除する。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
17 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
19	4	0	4	27		21	5	0	5	31	
(16)	(4)	(0)	(4)	(24)	()						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
21	5	0	5	31		21	5	0	5	31	
[2]	[1]	[0]	[1]	[4]	[]	[2]	[1]	[0]	[1]	[4]	[]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{31}{27} = \boxed{114.81} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{31} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

※個人情報が含まれるため非公開

合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)										
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
3	人	必修	16	科目	必修	13	科目	必修	0	科目	必修	3	科目
		選択	9	科目	選択	4	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	25	科目	計	17	科目	計	5	科目	計	3	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退 (未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退 (未就任) の理由」に就任辞退の理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
3	人	必修	16	科目	必修	13	科目	必修	0	科目	必修	3	科目
		選択	9	科目	選択	4	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	25	科目	計	17	科目	計	5	科目	計	3	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{3}{27} = \boxed{11.11} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	石川 利治	必修	経済地理学	①	R2.3.31 定年退職。 「経済地理学」は中村大輔准教授が担当し、「入門演習」は堀真由美教授が担当する。(2) 「経済地理学」は田淵隆俊教授が担当する。(4)	
			必修	入門演習	①		
2	教授	高橋 一郎	必修	経済学入門	①	R4.3.31 定年退職。 「数量分析」「ミクロ経済学」「専門演習Ⅱ」「専門演習Ⅲ」は大坪弘教准教授が担当する。 「経済学入門」は楊川准教授が担当する。 「入門演習」は倉田紀子准教授、Dumayas Arianne Delarosa助教が複数講座開講し、担当する。(4)	
			必修	ミクロ経済学	①		
			必修	入門演習	①		
			必修	専門演習Ⅱ	①		
			必修	専門演習Ⅲ	①		
選択	数量分析	①					
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目
		選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	8 科目	計	8 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

※個人情報が含まれるため一部非公開

定年退職となった石川利治教授が令和元年度に担当していた必修科目、高橋一郎教授が令和3年度に担当していた科目については、後任の担当者として専任教員を充てることで、十全な教育体制を維持している。
 なお、令和3年度まで高橋一郎教授が担当していた「入門演習」については、担当教員が複数講座開講することで当初計画通りの23講座を開講し、当初計画に即した教育を担保することができている。適任者の採用を行うべく今後における人選を進めながら、適切な人材の確保に努める所存である。
 これらの科目担当者に係る学生への周知については、各種ガイダンスやシラバス、時間割等を通じて周知し、学生の学修に影響が生じないよう十全に対応している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
	該当なし		

7 その他全般的事項

<国際経営学部 国際経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	特になし。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

国際経営学部内に「FD委員会」を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

2021年度は「FD委員会」を3回（5月、9月、1月にそれぞれ1回）開催し、委員6名が参加した。

c 委員会の審議事項等

- (1) 教育・研究活動の改善実践に関する事項
- (2) 教育・研究活動の組織的支援・促進に関する事項
- (3) 教育・研究活動の自己点検・評価に関する事項
- (4) 全学の当該委員会に関連する事項
- (5) その他FDに関する重要事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 英語による授業実施スキル向上のためのFD研修会（全学FD推進委員会が実施）
- ・ 授業支援ならびに電子図書利用に係るシステム等の説明会
- ・ 国際経営学部研究会
- ・ 国際経営学部FD研修会

b 実施方法

- ・ 英語による授業実施スキル向上のためのFD研修会については、全学的に実施しているFD研修であり、2021年度はオンライン（同時双方向型）で実施した。
- ・ 授業支援ならびに電子図書利用に係るシステム等の説明会については、国際経営学部所属教員を対象に実施した。
- ・ 国際経営学部教授会の開催前に、国際経営学部研究会を実施し、研究テーマについての情報共有を行った。
- ・ 国際経営学部FD研修会については、2022年度に向けた卒業論文執筆指導のための執筆要領に対する意見交換会を実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・英語による授業実施スキル向上のためのFD研修会

2021年9月7日 「【中級】オンラインクラスでの外国人留学生への対応法」（専任教員1名が参加）

2022年2月24日 「【初級】スピーキングスキル講座：明確な情報提供&上手な質疑応答の対応」

（専任教員3名が参加）

2022年2月28日 「Inspiring Lectures in English：学習意欲を高める英語による講義のための講座（上級）」

（専任教員1名が参加）

・授業支援ならびに電子図書利用に係るシステム等の説明会

2022年3月9日 学術情報データベース等の利用方法・コンテンツについての説明会

（専任教員17名が参加）

・国際経営学部研究会

2021年12月15日 講師を務めた専任教員の研究テーマについて情報共有（専任教員16名が参加）

・国際経営学部FD研修会

2022年1月19日 2022年度に向けた卒業論文執筆指導のための執筆要領に対する意見交換会

（専任教員28名が参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業評価アンケートについては、分析結果を参考に担当教員から履修学生宛てに授業に関するフィードバックを行うなど適切な授業改善を行っている。また、教員は各自の教育力向上を図るために研修を受講している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

春学期：2021年6月25日～2021年7月31日

秋学期：2021年12月20日～2022年1月31日

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・2021年度に開講した全科目について、授業支援システム「manaba」を利用したWebアンケートを実施した。その結果については、担当教員及び履修学生にそれぞれフィードバックし、国際経営学部全体の集計結果は、大学公式ウェブサイト上に公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

現時点においては概ね当初の計画通り進捗しており、設置の趣旨・目的に沿った教育研究活動を展開しているものと判断している。なお、諸活動の進捗状況や課題改善に向けた取組みを検証する機会としては、

「年次自己点検・評価」を毎年実施している。その検証結果については「自己点検・評価報告書」として取り纏めており、その内容にもとづいて教育研究環境をさらに向上させ、設置の趣旨・目的が十分に達成されるように努めていく予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和4年公表予定（令和3年度に自己点検・評価を実施）

b 公表方法

- ・大学公式ウェブサイト上に公開予定（令和4年を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和5年度に認証評価を受審予定（評価機関は公益財団法人大学基準協会）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。